

ヲニス、ステル、グイスナ、ユラ、及ビ、オーデル、三河ノ上流、ツニス、
 テル、河ハ露西亞ニ入りテ、黒海ニ注ギ、他ノ二河ハ露西亞及ビ獨
 逸ヲ經過シテ、北海ニ入ル、アドリアナツク海ノ斜面區域ハ狹長
 ナルヲ以テ、隨テ大河ナシ
湖沼 澳大利ノ湖水ハ多カラズ、アルアス山間ニ於ケルモノ
 ハ皆小ナリ、稍大ナルモノハ匈牙利ニアリテ、ダニユーブ河ヨリ
 西ニ位ス、其稍名アルモノハ、バラトシ湖(長サ、二十里、幅四里)其水
 ダニユーブニ流入スルニモ、係ラズ、半鹹ナリ、是レ此湖水ヲ涵養
 スル鑛泉多キヲ以テナリ、又匈牙利ノ西端ニ存スル、ツイジード
 レル湖ハ大ナレドモ、淺クシテ、干魃ノ年ニハ全ク乾涸スルコト
 アリカルスト、地方ノ湖水(ナルクニツツ湖等)ニ就テハ、已ニ之ヲ
 前ニ述ベタリ

三、氣候 澳大利ノ氣候ハ三様ニ分ル(一)葡萄ノ生ゼザル北方
 斜面ノ氣候(二)匈牙利平原ノ氣候(三)アドリアナツク海ニ向ヘル
 斜面ノ氣候、是レナリ、其第一ハ北緯四十九度ノ北ニアリ、第二ハ
 四十六度ト四十九度トノ間ニアリテ、葡萄及ビ小麥ノ生育ニ適
 シ、第三ハ四十六度以南ニアリテ、橄欖油及ビ絹ヲ産ス、澳大利匈
 牙利ハ其一部ヲ除クノ外、大陸ノ内地ニ位スルヲ以テ、雨量甚ダ
 少シ、溫度ハ歐羅巴大陸一般ノ性質ニ從ヒ、東方ニ至ルニ從ヒ減
 少ス、獨逸ニ比シテ、平均溫度、高シ、是レ緯度ノ低キト、大山脈ノ南
 ニ位スルヲ以テナリ、海岸地方ヲ除クノ外、獨逸ニ比シテ、寒暑ノ
 差一層甚シ

三、人文地理

一、人民人口

凡ソ四千一百三十五万八千(明治廿三年十二月三十一日國勢調査殆ソド我國ノ九割ニ當ル人種ハ非常ニ多ク主ナルヲ獨逸種、マギア種、ポーリア種、ルーマニア種等ニシテ言語ノ種類二十種ヲ超ユ

地勢ノ錯雜人種ノ夥多是レ此國ノ特性ナリ統御ノ不便之ニヨリ近時國勢ノ振ハサル亦之ニヨル

別表ニアル如ク獨逸種ハ凡ソ四分ノ一ヲ占ムルノミニテ

ポーリツシユ、ルセニア、セルヴァイアン等スラ、ヴ種ニ屬スルモノハ遙カニ多數ヲ占ム然レドモ後者ハ數多ノ種ニ分ルヲ以テ獨逸種ノ如ク勢力ナシ

獨逸種ハ西部ニ多ケレドモ東部ニ至ルニ從ヒ次第ニ其數ヲ減ズ智識ノ程度ヨリスレバ獨逸種最モ進歩セルヲ以テ

東部ニ至ルニ從ヒ智識ハ缺乏シ又之ト共ニ農耕ノ方法モ劣等トナル猶太人ハ全人口中百分ノ五ヲ占ムルニ過ギザレドモ商業ノ實權ヲ握レリ(東部ニ此人種多シ)マギヤールハ匈牙利ニ於テ多數ヲ占ム質直ナレドモ粗暴ナリ又農業ニ拙ナリ

使用ノ言語ニヨリテ此帝國ノ人民ニ就テ人種ノ區別ヲナシタルニ其數左ノ如シ(明治二十三年調)

獨逸種	八、六四一、五八〇	匈牙利	二、一〇七、一七七
ポーリア種、モラヴィア種及ピスロヴァク種	五、四七二、八七一		一、九一〇、二七九
ポーリツシユ種	三、七一九、二三三		
ルセニア種	三、一〇五、二二一		三八三、三九二
スロヴァーン種	一、一七六、六七二		九四、六七九

セルヴィア種及ビクロアシア種
 イタリア種及ビレイヂン種
 ルーマニア種
 マギヤール種
 シブシ種

其他

六四四、九二六
 二、六〇四、二六〇

六七五、三五〇
 二、五九一、九〇五

二〇九、一一〇
 七、四二六、七三〇

八、二三九
 八二、二五六

九四、六四九

外國ニ移住スルモノ明治二十四年ヨリ二十八年マデハ年々
 七万人内外ニシテ主トシテ北米ニ向ヒシモノナリ但シ明治
 二十七年ニ於テハ二万五千人餘ナリ
 在留他國人ノ數千八百九十年ノ終リニ於テハ凡ソ十九万四
 千人ニシテ此中十万三千ハ獨逸人四万六千ハ以太利人ナリ
 澳大利匈牙利人ノ本邦ニ在留スルモノ五十八人ニシテ本邦
 人澳大利ニ在留スルモノ九人ナリ(明治二十九年末調)

人口四万以上ノ都府ノ人口左ノ如シ(明治二十三年末調)

澳大利ノ部

ヴィーン

一、三六四、五四八

プラーグ

一、八四一、〇九

ツリエスト

一、五八三、三四

レンヘルグ

一、二八四、一九

グラツ

一、一三三、五四〇

ブリュン

九、五三三、四二

クラカウ

七、六〇二、二五

ツエルノヴィツ

五、七四〇、〇三

ピルゼン

五、〇六九、三

リンツ

四、七五六、〇

匈牙利ノ部

ブーダペスト	五〇六、三八四
チエゲヂン	八七、二一〇
マリア、テレシオポール	七二、六八三
デブレチン	五六、九九六
ホド、メゼ、ヴァザルヘリ	五五、四八三
プレツスブルグ	五二、四四四
ケツケメツト	四八、二三四
アラツド	四一、九四五

半バハ基督舊教ヲ奉ズ新教及ヒ希臘教之ニ次グ信仰ハ全ク自由ニシテ政府之ヲ檢束セズ教育ハ近來非常ニ進歩シ初等教育モ漸次普及シ中等及ヒ高等教育モ次第ニ完全トナリ大學ノ數

十一教師ノ數千六百學生ノ數二万此内ヴイエシナ、ブラーグ、ブーダペストニ於ケルモノハ皆四千人内外ノ學生アリクヲコウ、レンベルグ、グラツツニ於ケルモノハ一千三百人内外ノ學生アリ但此國ハ人種ノ數多キヲ以テ隨テ學校ニ用ユル語モ一定セズ全一ノ都府ニ於テ言語ヲ異ニスル爲メ全一ノ性質ヲ有スル學校ヲ二箇設立スベカラザル如キ不便ナリ

大學ノ所在地、教師及ヒ學生ノ數左ノ如シ

澳大利ノ部(明治二十八年調)	教師ノ數	學生ノ數
ヴイーン	四二九	五、四五九
ブラーグ(獨逸語)	一六〇	一、一九二
全(ボヘミア語)	一六三	二、四五一

グ ラ ツ ツ	一四〇	一三六九
ク ラ コ ウ	一三九	一三三〇
レ ン ベ ル グ	八〇	一四一三
イ ン ス ブ ル ツ ク	一二	九二六
ツ エ ル ノ ヴ イ ツ ナ	三九	三七一
計	一三六二	一四四一
匈 牙 利 ノ 部 明 治 二 十 九 年 調		
ブ ー ダ ベ ス ト	二二二	四四〇七
ク ラ ウ ゼ ン ブ ル グ	八二	七〇二
ア グ ラ ム	五四	四〇六
計	三五八	五五一五
二、政治		
此國ハ澳太利帝國ト匈牙利王國トヨリ成リ各別ニ		

議會及ビ行政部アリ而シテ澳太利ノ帝ハ同時ニ匈牙利ノ王タリ其國號ハ澳太利匈牙利ト云フ財政兵備及ビ外交ノコトハ一國トシテ之ヲナス其他貨幣ノ如キモ兩國共通トス陸軍ハ平時三十六万戰時百八十三万人ノ兵ヲ有シ海軍ハ海岸線ノ甚ダ短キニ比シテ稍強盛ニシテ戰鬪艦八隻水雷艇五十六隻巡洋艦等ヲ合セテ百隻アリ

現今ノ皇帝ヲフランツ、ヨーセフ一世トス(西曆千八百三十年八月十八日生)本邦條約國ノ一ニシテ首府ヴイーンニハ本邦公使館アリ

三、産業 農産ハ甚ダ多額ニシテ國民ノ六割ハ之ニ從事シ全面積ノ四分ノ一ハ耕作地ナリ然レドモ耕作法ハ決シテ完全ナルニ非ズ牧場モ亦廣クシテ畜産ハ産業中第一位ヲ占ム此國ハ

又鑛産ニ富ミ特ニ岩鹽多シ就中北部ノウイーリツカ(クラコウ)ノ南東鐵路十哩(西部ノザルツブルグ最モ名アリ前者ニ於テハ層ノ厚サ四千尺ニ達ス其他鐵石炭等ノ諸鑛物ニ富ムト雖モ未ダ獨逸ノ如ク盛シニ採掘スルニ至ラズ但シエルトツゲベルゲン金山ハ歐羅巴中第一ナリ(ウラル)ノ金山ハ亞細亞ノ側ニアルコトニ注意スベシ)石炭ハ第三紀以後ノ新層ニ多シ匈牙利ノ北部ニアル粗面岩中ヨリ貴蛋白石ヲ産スルコト非常ニシテ規則正シキ採鑛法ニヨリテ之ヲ稼行ス斯ノ如キ方法ニヨリテ此寶石ヲ採ル處ハ世界中他ニハ之レナシ

内國貿易ハ頗ル盛大ナレドモ外國貿易ハ之ニ比シテ稍劣レリ輸出入ノ總額明治二十九年ニ於テハ凡ソ十四億八千万「フロリン」ニシテ主ナル取引先ヲ獨逸トシ

英吉利及ビ以太利之ニ次グ輸出品ノ第一ハ諸種ノ畜産ニシテ砂糖及ビ農産之ニ次グ本邦トノ貿易ハ誠ニ微々タルモノニシテ明治卅年ニ於テハ輸出入ヲ通シテ三十四万圓ナルニ過ギズ(現今此國ノ貨幣ハ「クロ」ヲ單位トス其價我四十錢七厘ナリ)主ナル貿易港ヲツリエスト及ビフィユームトス此國貿易ノ發達セザルハ此國ノ位置ノ不利ナルニヨル即チ高峻ナル山脈アリテ交通ノ障害ヲナシ内部ノ生産地方ヲ海岸ト隔離セシメ海岸線非常ニ短ク又航通スベキ河ノ口ハ此國中ニナキコト是レナリ

四、交通

舟楫ヲ通ズルノ河川及ビ運河ヲ合シテ二千九百里ノ長サアリ(此中澳太利ニ於テハ一千七百里匈牙利ニ於テハ一千二百里)鐵道ノ長サ兩國ヲ通シテ凡ソ一万八千六百十五哩電

信線路ノ長サ凡ソ一万九千里線條ノ長サ凡ソ五万餘里ニ達ス
(明治二十八年調)

四、地方誌

澳大利匈牙利ノ行政上ノ區分左ノ如シ

澳大利ノ部

上部澳大利

下部澳大利

海岸地方

ボヘミア

ガリシヤ

匈牙利ノ部

匈牙利(トランシルヴァニアヲ含ム)

ザルツブルグ

ステリア

チロール及ビフォールアルベルグ

モラヴィヤ

プロヴイナ

カリンシヤ

カルニオラ

シレシヤ

ダルマシヤ

クロアシヤ及ビスラヴオニア

フイユーム(自由市)

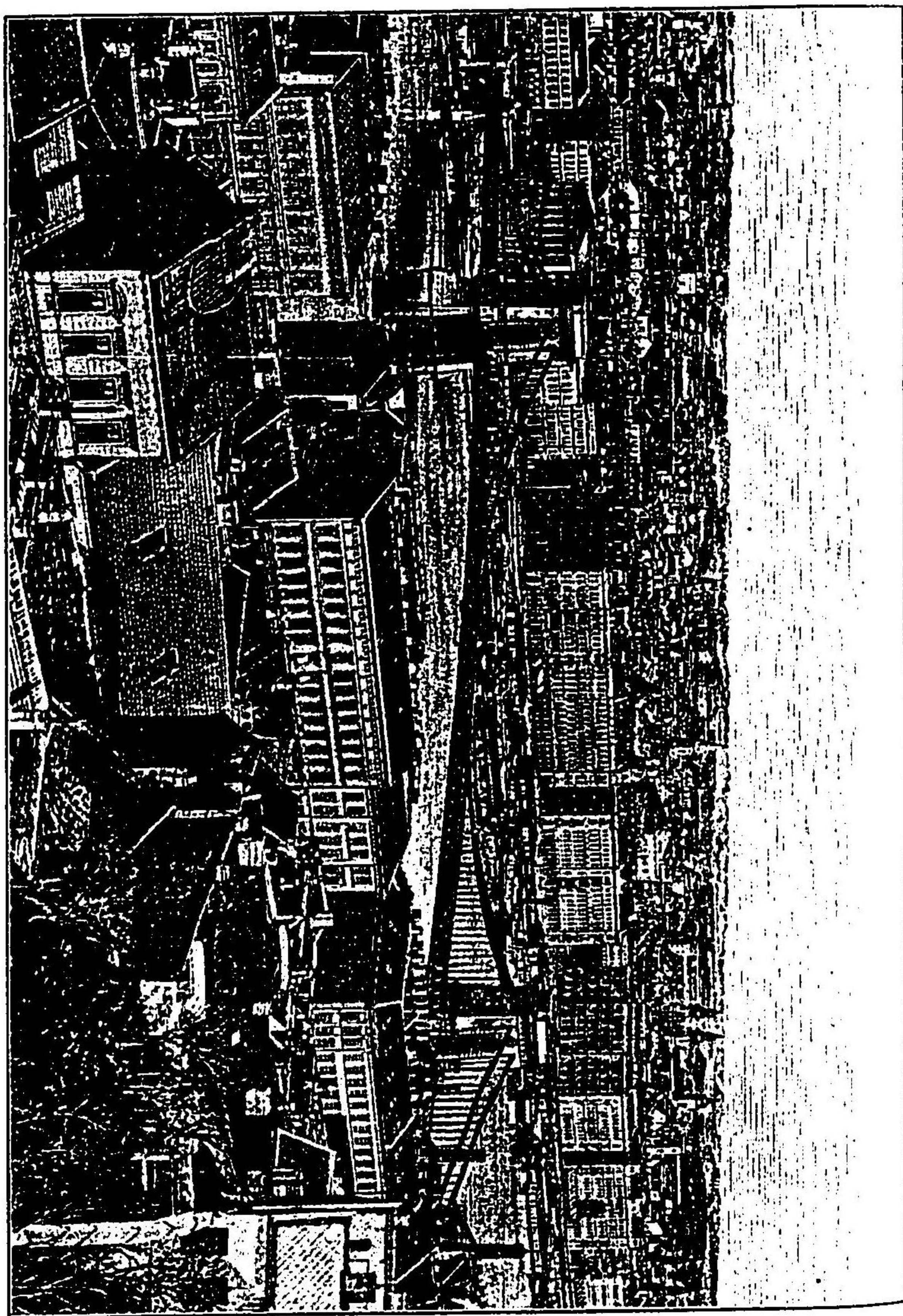
附ボスニア及ビヘルゼゴヴィナ

地勢上ノ區劃ハ前ニ述ベタリ今左ニ主要ナル都府ヲ記スベシ
ヴイーン 澳大利匈牙利ノ首府ニシテ又澳大利ノ首府ナリダ
ニユーブ河ニ臨ミ人口凡ソ百三十六万四千ステークン寺ノ高
塔ハ高サ四百七十五呎ニ及ブ大學ノ設ケアリテ其醫科大學ハ
天下ニ名高シ公園及ビ公立病院ノ規模宏大ナルコト歐羅巴ニ
モ比類少シ本邦公使館ノ設ケアリ此府ハ又帝國中工業ノ一大
中心ナリ

プラーグ ハボヘミアノ中心タル都府ニシテエルベ河ノ支流

モルドウ河ノ左岸ニ跨リ(ヴイーン)ノ北々西鐵路二百十七哩ヲ

レスデンノ南々東鐵路百十八哩工業盛大ニシテ人口凡ソ十八
 万四千又大學ノ設ケアリ(三部ニ分ル一ハ獨逸人種ノ爲メ一ハ
 ナエーク即ナボヘミア人種ノ爲メニス)有名ナル天文學者タイ
 コーブラヘハ此地ノ人ナリプラーグノ西鐵路百十哩ニ有名ナ
 ルカルルスバツドノ温泉アリ
 ツリエストハアドリアナツク海ノ窮極スル處ニ位シヴィー
 ンノ南々西鐵路三百七十哩人口凡ソ十五万八千貿易繁盛ニシ
 テ此國第一ノ要港トス本邦名譽領事館ノ設ケアリ
 ポラ イストリア半島ノ南端ニ近ク位シ有名ナル造船所アリ
 グラツツ ハヴィーンノ南々西鐵路百七十三哩ノ處ニアリ人
 口凡ソ十一万三千レンベルグハ此國ノ北東部ニアリテガリシ
 アノ中心タル都府ナリ人口凡ソ十二万八千此二府ハ共ニ大學



トリスグーア

ノ設ケアリ又ブリュンハグイーンノ北ニアリ人口凡ソ九万五千モラヴァニアノ中心ナリブリュンノ東南東十二哩ニアウステ
ルリツツアリ西曆千八百〇五年十二月二日ナポレオン大ニ露
軍ヲ此處ニ破リタリ

以上ハ澳大利ニ屬スル都府ニシテ以下ハ匈牙利ニ屬スル都府
ナリ

ブーダペスト ブーダペストハ匈牙利ノ首府ナリブーダ一名
オーフェン(獨逸人種ノ市邑)ハダニユーブ河ノ右岸ニペスト(マ
ギアール人種ノ市邑ナリ)ハ全河ノ左岸ニ相對シテ立ナシテ近
時之ヲ合シテ一府トナシタリ人口凡ソ五十万六千大學及博
物館ノ設ケ何レモ完備セリ

チエゲゲン ハダニユーブ河ノ一大支流ナルダイス河ノ左岸

ニアリ人口凡ソ八万七千ブーダブストノ南東鐵路百八十哩ノ處ニアリ

フイユーム ハアドリアナツク海ニ濱シツリエストノ東南東鐵路三十五哩ノ處ニ位シ帝國第二ノ貿易港アリ人口ハ凡ソ二万九千

附リエヒテンスタイン侯國

實際澳大利匈牙利ニ屬スレドモ未ダ條約ニヨリテ公然合併セラレタルコトナシ此侯國ハ澳大利ノ西部ナルフオールアルベルグ州ト瑞西トノ間ニ横ハル其面積凡ソ十二方里人口九千五百九十三人(明治十九年調)殆ンド凡テ羅馬舊教ヲ奉ズ此國ノ人民ハ何等ノ稅ヲ課セラル、コトモナク又兵役ニ徵セラル、コトモナシ

第六節 瑞西

一 汎論

一 位置 歐羅巴大陸ノ中央ニアル小國ニシテ諸大國ノ間ニ介在ス

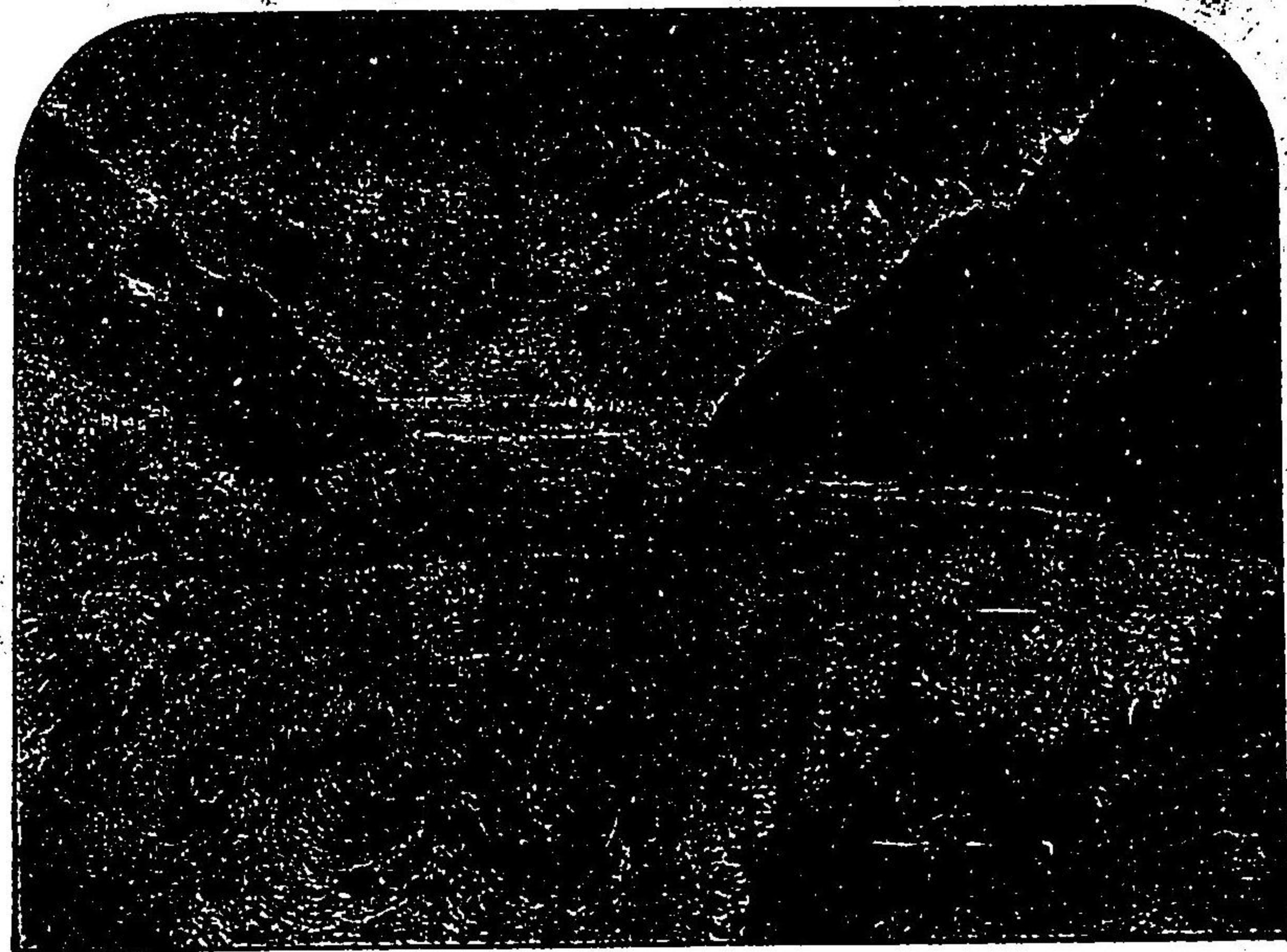
二 境界 北ハ獨逸西ハ佛蘭西東ハ獨逸及ヒ澳大利匈牙利南ハ以太利ニ接ス

三 面積 凡ソ二千七方里我九州ニ殆ンド相等シ

四 區劃 政治上二十二州ニ分ル地勢上ヨリ見レバアルプス山系ノ一部ヲ占ムル一地域ナリ

二 地文地理

一 地勢 此國ハアルプス山系ノ中部及ビジュラ山脈ヨリナルト云フモ可ナリ固ヨリ此ノ兩山脈ノ最高點ハ此國ニアラズシ



河水中山スブルア

テ佛蘭西ニアリト雖モアルプス山脈ノ中最モ高キ山列及ビジュラ山脈ノ大部ハ此國ニアリアルプス山系中ノ高峰ニテ有名ナルハユングフラウ、モンローザ(一万五千一百五十七呎)モンブラン(一万五千七百三十二呎)ナルガ前二者ハ此國ノ域内ニアリアルプスノ氷河ハ恰モ熔岩ガ噴火口ヨリ下ルガ如ク雪

氷ノ塊雪線以下ニ降り全長二十乃至三十哩ニ達シ海面上ノ高度僅カニ三千二百尺ノ處マデ及ベル所アリ氷河ノ浸蝕及ビ堆積作用ニ就テハ地文學ノ書ヲ參照ス可シユラ山脈ハ此國ノ北西部ニ連亘シ主トシテ石灰岩ヨリナリ其地層ノ褶曲ニ從ヒ褶波ノ山即背斜ハ峰ヲナシ向斜ハ谷ヲナスコト是レ此山ニ就テ特記スベキコトナリ(背斜向斜ニ就テハ地質學ノ書ヲ參照ス可シ)此山ノ高度ハアルプス山系ニ比シテ遙カニ低ク最高點モ六千呎ヲ超エズ此山ハ石灰石ヨリナルヲ以テ洞穴多キコト恰モ澳大利ノカルスト地方ニ於ケル如シ又シエチヴァノ近傍ニヘルト、ヂエ、ロート稱スル所アリコレハローヌ河ガ此山脈ノ石灰岩層ニ入り深溪ヲナセル所ナリ此部ニ於テハローヌ河ハ地底三百尺ノ下ヲ潛流シ表面ニ於テ一時消失スルコトハ特ニ

注意スベキコトアリ
 國ノ三分ノ二ハ高山ニシテ三分ノ一ハ高原ナリ平地ハ至テ少
 シ要スルニ歐洲中ノ最高地ニシテ諸大川ノ水源地ヲナシ高山
 ハ氷河ヲ有シ山中湖水多ク風景最モ美ナリ
 此國ノ輪廓ハ半圓形ヲナス而シテ毫モ海ニ濱セズ
 二、水誌 瑞西ハ自國ニ發源シテ自國ノ海ニ注ゲル所謂自國ノ
 河川ト稱スベキモノナシ然レドモライン、ローヌ、ポーノ諸大河
 ハ皆上流ヲ此國ニ發シセント、ゴータード峯ハ之ガ分水點タリ
 隨テ水誌上ヨリ見レバ瑞西ハ北海地中海ノ二斜面區域ニ分ル
 ライン河ハ源ヲ國ノ南部ニ發ス前ライン、中ライン、後ラインノ
 三小流相集リ北流シテコンスタンズ湖ニ入り西流シテ獨逸ト
 ノ境ヲ劃シ、アール河ヲ合セ、バーゼル府ニ於テ北ニ轉シ獨逸ニ

入ル以下ハ獨逸ノ部ヲ參照スベシ
 アール河ハ國ノ西部及ヒ南部ノ水ヲ合セ長サ八十里其一部ハ
 小舟ヲ通ズ、ローヌ河ノ源ハライン河ノ水源ニ接シセント、ゴ
 タード山ノ西方ニアリ西流シテシエネヴァ湖ニ入り之ヨリ出
 デ、シユラ山脈ヲ横斷シテ佛蘭西ニ入ル
 ポー河口ノ水源ト見ルベキモノハ以太利國內ニ發スレドモ瑞
 西ノ南部ニ於テライン、ローヌ兩河ノ分水源ヲナセルセント、ゴ
 ータード山南麓ノ水ハ南流シテマジオーレ湖ヲ經テ以太利ニ
 入り、ポー河ノ一支流ヲナス之ヲナシノ河ト云フ
 湖沼 瑞西ノ湖水ハ其數多キコト、深キコト及ヒ風景ノ雄偉ト
 佳麗ナルトヲ以テ名アリ面積モ瑞西ノ小國ニ比シテ頗ル大ニ
 シテ三十方里ヲ超ユルモノアリ就中前記ノシエネヴァ、コンス



畔湖ヴァネエジ

タンス(獨逸ニテハポーデン、ゼ
 ート云フ)ノ二湖最モ名アリシ
 エネヴァ湖ノ深サハ千〇九十
 九呎アリ故ニ其湖底ハ海面ヲ
 抜クコト百呎ヲ超エズアル
 スノ南側ニアル湖水ノ底ハ海
 面下ニ下ルモノスラ之レアリ
 凡ソ湖水ハ河流ノ瀘水器及ビ
 水量調和器タル作用ヲナスモ
 ノナルガ之ニ對シテハ瑞西ノ
 湖ハ實ニ適例アリシエチヴァ
 湖ニ入ルノローヌ河水ハ濁レ

リト雖能之レヨリ出ル全河ノ水ハ清キヲ以テモ知ルベシ瑞西
 ノ湖水ハ漸次面積縮少スルノ事實アリ蓋シ之レヨリ出ルノ河
 ハ其浸蝕作用ニヨリテ次第ニ河床深キヲ致シ流出ノ水量ヲ多
 カラシムルト一方ニ於テハ湖水ニ入ルノ河ハ土砂ヲ堆積シテ
 三角洲ヲ作り次第ニ其湖水ヲ填塞スルヲ以テナリ瑞西ノ湖水
 ニハ往々「ゼイシユ」ト稱スル現象アリ是レ氣壓ノ變化ニヨリテ
 湖面ノ水準ニ動搖ヲ來スモノニ外ナラズ
 此國ニハ鑛泉少カラズ隨テ地下ヨリ溶解シ去リテ空洞ヲ生ジ
 上部陷落シテ屢地震ヲ起スコトアリ
 三、氣候 瑞西ハ地勢高キガ故ニ緯度ニ比シテ寒冷ナリ而シテ
 各所ニ就テ言ハ、高度非常ニ差異アルガ故ニ隨テ此小區域内
 ニ於テ歐洲ニ於ケル各種ノ氣候ヲ有シ且ツ植物ノ種類ニ富ム

總數(四分ノ一ハ此山系ニ特有ニシテ五分ノ一ハ北寒帶ニ限リテ生ズ)雪線ノ高サ凡ソ九千尺ニシテ穀物生産ノ限界ハ四千尺ナリ

北方ニ開ケル谷ニハ「フエーン」ト稱スル風吹キテ近傍ノ地方ヨリ温暖ナルコト已ニ之ヲ第八章ニ述ベタリ又概シテ谷ハ全シ高度ノ山巔ヨリ冬季ノ寒サ強シ是レ寒冷ニシテ濃厚ナル空氣谷底ニ降ルヲ以テナリ其他無風ニシテ晴朗ノ天氣多キコトハ瑞西ノ氣候上特ニ注意スベキ點ナリトス

三、人文地理

一、人民

人口 二百九十八万六千八百四十八人(明治二十七年六月調在留外國人ノ數此外ニ凡ソ二十三万人アリ)國民ノ六割ハ基督新

教ヲ奉ジ四割ハ舊教ヲ奉ズ教育ハ完全ニシテ大學五アリバール、ベルン、チューリッヒ、ジエネヴァ、ローザンヌニ於ケルモノ是レナリ學生ノ數三千人ニ餘リ此中千四百餘人ハ外國人ニシテ又此外殆ンド六百人ノ傍聽生アリ多クハ婦人ナリ(明治二十九年調)兵役壯丁中讀書ヲ能クセザルモノ一万人中三十五人習字ヲ能クセザルモノ百八人アルニ過ギズ(明治二十九年調)國民ノ三分ノ二ハ獨逸語五分ノ一ハ佛語ヲ用ヒ以太利語又之ニ次グ(明治二十一年調)國民ハ自由ヲ好ミ勤勉ニシテ節儉ナリ明治二十九年末ニ於テ本邦ニ在留セル瑞西人七十六人ニシテ本邦人ノ彼地ニ在留セルモノハナシ

二、政治 立憲民主國聯邦政治タリ大統領ハ行政ノ長タリ其任期ハ一年トシ一年ヲ經過セザレバ再任スルヲ得ズ國會ハ上下

兩院ヨリナル陸軍ハ常備十四万戰時二十二万アリ
本邦條約國ノ一ニシテ澳大利匈牙利國ノヴィーンニ於ケル本
邦公使館ニ於テ其事務ヲ兼轄ス

三、産業 農産ニ乏シカラザル地質ナレドモ山多ク耕地少ク國
民ノ消費スル半ハ不足ラズ(低地ニハ農業林産高地ニハ牧畜ヲ
主トス)林産ト牧畜トハ頗ル大ニシテ伐木製乳製酪ノ業盛ナリ
(此國ノ全面積中二分ノ一ハ不生産ナリ是レ其一部ハ岩石累々
タルト他部ハ農産限界線ノ上ニアルヲ以テナリ又殘リノ半以
上ハ森林ヲ以テ掩ハル故ニ耕作地ハ全土ノ四分ノ一ニ當ラズ)
鑛産殆シド皆無ナリ
斯ノ如ク瑞西ハ天産ニ乏シト雖モ人民勤儉ニシテ能ク業ヲ勵
ミ河川ノ水力ヲ利用シテ製造ニ熱心ナリ是ヲ以テ原料ヲバ外

國ヨリノ輸入ヲ仰ギテ製造ニ從事ス其最モ盛ナルハ絹布綿布
時計及ビ寶石細工ナリ就中時計ノ製造其名最モ高シ

是ヲ以テ一國海岸ナク面積小ニシテ又内地高山多キニ關セズ
瑞西ノ商業甚ダ盛ニシテ明治二十九年ニ於テハ外國貿易ノ總
額輸出輸入ヲ通シテ殆シド十八億フラン(一フランハ我三十八
錢七厘)ニ達ス而シテ其取引先ハ獨逸ヲ主トシ以太利佛蘭西之
ニ次グ主ナル輸出品ハ絹木綿時計及ビ食料品トス本邦トノ貿
易額ハ明治三十年ニ於テ三百四十五万圓ニ達シ此中輸入二百
五十五万圓(主トシテ懷中時計)ナリ

四、交通 道路能ク備ハリアルプス山ヲ越ユル大道ハ世界ノ奇
觀ニシテ商業上利用スベキ峠ハ其數四十二達ス就中著名ナル
チセント、ゴード、及ビシンプロンノ峠トス又鐵道ノ延長明

治三十年一月ニハ二千三百五十一哩ニ達シ電信線路ノ長サ明治二十九年ニ於テハ一千八百里線條ノ長サ五千里アリテ交通至便ナリ而シテ鐵道ノ瑞西ヨリ以太利ニ通ゼルハセント、ゴード隧道ヲ經過ス其長サ九哩四分ノ一ニシテ明治五年春ニ起エシ全十三年ニ竣工ス二千二百七十萬圓ヲ費セリ其螺旋狀ニ屈曲シ勾配ヲ緩ニセルヲ以テ有名ナリ近時又シンプロンヲ貫通スル隧道ノ計畫アリ

四、地方誌

今主要ナル瑞西ノ都府ニ就テ記ス可シ
 ベルン ハ國ノ中央ニ位シ此國ノ首府ニシテ人口四萬九千〇三十人(明治三十年調以下之ニ全シ)
 ナユーリツヒ 全名ノ湖畔ニ立テセント、ゴードノ隧道ニ

ヨリテ以太利ニ通シ貿易盛大ナリ大學アリ又其工業學校ハ最モ名アリ人口廓外ヲ合シテ十五萬一千九百九十四人
 パーゼル ハベルンノ北々東鐵路六十八哩ライン河流ノ曲折點ニアリ絹リボンノ製造ヲ以テ名アリ大學ノ設ケアリ人口八萬九千六百八十七人數學者オイレルベルヌイノ如キハ此地ノ人ナリ

ジエチヴァ 全名ノ湖ノ南西端ローヌ河ノ出ル點ニ位シ佛國ニ接近スパリーノ南東鐵路三百八十八哩懷中時計製造ノ中心ニシテ又寶石細工ニ名アリ湖畔ノ風景頗ル美ナルヲ以テ他國ノ人ノ好ンデ來遊スル所ナリ人口八萬六千五百三十五人大學ノ設ケアルローヌハ此地ニ生レタリ
 コーザンヌ ジエチヴァ湖ノ北ニ位シ大學アリ人口四萬〇六

百七十一人
 ヘルシノ東ニルセルン東南ニインテララーケンノ兩小邑アリ
 風景ノ美ナルヲ以テ他國人ノ來遊スルモノ一ケ年百五十万人
 ニ及ブ就中ルセルンハ全名ノ湖ノ西北隅ニ位シ之ニ對スル岸
 ニ有名ナルリギ山アリ高サ殆ンド六千尺山巔ノ眺望實ニ壯觀
 ナリ今ハ鐵道其頂上ニ達ス因ニ云フ瑞西ノ「ホテル」ハ他國人ノ
 遊覽ニヨリテ一ケ年三千五百万圓ノ收入アリト云フ又ルサー
 ンノ近傍ニハ氷河公園アリ氷河ノ作用ニ成リタル諸現象ノ跡
 アリ今此ヲ公園トシテ諸人ノ觀覽ニ供ス

第七節 佛蘭西

一 汎論

一、位置 歐羅巴大陸ノ西部ヲ占メ英吉利ノ南獨逸ノ西南ニア
 リ
 二、境界 東ハアルプス山系ニヨリテ以太利及ビ瑞西ト境シ又
 獨逸ニ接シ北ハ英吉利海峽ヲ隔テ、英吉利ニ對シ又白耳義及
 ビリユクセンブルグニ接シ西ハ大西洋ニ濱シ南ハ西班牙ニ接
 シ又地中海ニ面ス
 三、面積 三万四千餘方里我國ヨリ少シク大ニシテ英國ノ二倍
 ヨリ少シク小ナリ歐羅巴ノ凡ソ十八分ノ一ヲ占ム南北長サ二
 百五十里東西ノ長サ二百三十里アリ
 四、區劃 行政上八十七州ニ分テ地勢上東境ノ山地、中央ノ高原

北西部ノ大平原ヨリナル

二、地文地理

一、地勢 地形畧六角形ヲナス國ノ東南ハ多ク山地ニシテ北西部ハ大平原ナリ南境ハピレニース山脈西班牙ノ境ヲ限リ東方以太利及ビ瑞西ト境ヲ接スル所ハアルプス山系ノ西側ニシテモンブランノ高峯アリモンブランノ高度ハ一万五千七百三十二呎ニ達ス。ピヴアンヌ山脈(高度平均三千尺)ハ之ニ平行シテ國ノ東南部ヲ横斷シ北々東ニ走リテヴオスジュ山地ニ連リ以テ獨逸トノ境ノ一部ヲナス此高地ノ西側モ亦稍高ク國ノ中部ヨリ少シク南東ニ偏スル所ハ所謂中央高原ト稱スル區域ヲナシオーヴェルヌノ諸山最モ高クシテ三千尺乃至四千尺ノ高度ヲ有レ死火山ノ數七十二達シ其最モ大ナルモノヲピユイ、ド、ド、

ムト稱シ高度四千八百〇五呎アリ其他中央高原ニハ五六千尺ニ達スル舊火山少カラズ

佛蘭西ト以太利トノ間ニハモンセニールノ隧道アリ此隧道ハ其實モンセニールヲ通過セズシテ其近傍ナルフレジュール峠ヲ通ジ佛蘭西ノバルドンチーシユ以太利ノモターヌノ間ニアリ高サ八千二百九十四呎アリ又モンジュチーヴルノ峠ハ現今馬車ヲ通ズ此峠ハ彼ノハンニバルガアルプスヲ横斷シテ以太利ニ入リシトキニ通行セシ所ナリト云フ國中平地多ク北部ハ歐洲北部大平原ノ一部ヲ組成ス而シテピヴアンヌ山脈トアルプス山系トノ間ニモ亦比較的狹長ナル平地アリテロンヌ河ノ流域ヲナス此外北海ニ向ヘル小斜面アリテ其水大抵ライン河ニ入ル沿岸 地中海沿岸ハ東部ハアルプス山系ノ端走リテ斷崖ヲ作



ラドンニ於ケル景

リ南東ノ沖ニコルシカノ大島アリ此島ニアシヤシオノ小都邑アリ那波崙ノ生地ヲ以テ著ハル西部ハ低平ニシテ沙濱多シ澤湖少カラズ大西洋沿岸ハビスケール灣ト英吉利海峽トノ二ツニ分ル共ニ低平ニシテビスケール灣沿岸ハ砂丘相連リ澤湖ヲ控フ此地方ヲラントト稱シ其海岸ノ部ニハ砂丘ノ長サ三十里幅二里高サ百尺乃至百六十尺アリモト森林アリシニ人民之ヲ亂伐セシカバ砂丘次第ニ内地ニ侵入スルノ困難ヲ

見ルニ至レリ近時政府ハ森林ノ回復ヲ計リ又灌漑ノ法ヲ設ケコレマデ不毛無人ノ境タリシラントノ地方ヲシテ面目ヲ一變セシムルニ至レリ此兩區域ヲ分テルブリタニーノ半島地ハ海岸絶壁多シ其沿岸ニハ所ニヨリ潮ノ昇降差五十呎ニ及ブ所アリ
 英吉利海峽ハ佛人呼シテラマンシユト云フ筒袖ノ義ナリ其形狀洋服ノ筒袖ニ似タルヲ以テナリ
 二水誌 佛國ノ土地ハ三個ノ斜面ヲナス西方ビスケール灣ニ面スルモノニシテガロンヌ河及ピロアル河ノ流域ヲナシ南方地中海ニ面スルモノニシテローヌ河ノ流域ヲナス北方英吉利海峽ニ面スルモノニシテセイヌ河ノ流域ヲナス是レナリ其西方ノ斜面ハ最大ナルモノニシテ殆ンド國ノ大半ヲ組成シ河口ハ

往々三角江ナナン良港ヲ有ス且ツ潮波ノ侵入急劇ニシテ支那
 錢塘灣又ハ印度ガンヂス河口ニ於ケルト同一ノ現象ヲ呈スル
 モノアリセイヌ河ハ此好例ナリ
 セイヌ河ハ長サ二百里此中百五十里ハ航行ニ通シ且運河ニヨ
 リテライン、ローヌ、ロアル等ノ諸河ト連接ス河口ニアール港
 下流ニバリー府アリ
 ロアル河ハ長サ二百五十里其二百二十里ハ舟楫ヲ通ズ
 ガロンヌ河ハ長サ二百五十里下流ニボルドー上流ニツール
 ズノ二府アリツールズマデ舟楫ヲ通ズガロンヌ河ハ河口ニ
 於テドルドンヌ河ヲ合セテ遂ニ一大三角江ヲナス之ヲシロン
 ドト稱ス
 ローヌ河(支流サオーヌ河アリ)全長二百五十里(或ハ云フ二百里)

上流ニリ 標府アリ此處マデ舟楫ヲ通ズレドモ急流ナルヲ以
 テ上リニハ舟行稍困難ナリ河ノ注グ灣ナリ ヨ灣ト稱スルハ
 上流ニリ ヨ府アルニヨルナランカ
 三、氣候 英吉利ニ比シテ温度高ク雨量少シ温度高キハ緯度ノ
 低キニヨリ雨量少キハ西部ノ一般ニ平坦ニシテ山少キニヨル
 (一)佛國ノ氣候ヲ分ケテ三帶トナスヲ得ベシ北方斜面帶、西方斜
 面帶、南方斜面帶是レナリ北ニテハ年中ノ平均温度十度ニシテ
 西ニテハ十二度ニ、南ニテハ十五度ナリトス (二)氣候ハ又東ヨ
 リ西ニ至ルニ從テ變化アリ蓋シ灣流ヨリ西南ノ暖風吹キ來ル
 ニヨリ大西洋岸ノ温度ハ東方同緯度ノ所ヨリ高シ故ニ東ニ往
 クニ從ヒ海洋ノ影響漸ク減シ冬愈寒ク夏愈暑シ東西兩部ノ氣
 候ニ差アルコトハ葡萄ノ栽培ノ有様ニ徴シテ知ルコトヲ得ベ

シ此植物ハ冬ノ寒氣ニハ稍堪ユルユトヲ得レドモ其満足ナル
 生長ヲ見シニハ夏季ノ高温ナルヲ要ス然ルニ北方ニ在テハ東
 部ニハ生長スルモ西部ニハ生長セザルナリ
 地中海岸ニ於テマルセイユ近傍ニ於テハアルプス山脈ヨリ寒
 風吹キ來ル之ヲミストラールト云フ是レ已ニ第八章ニ述ベタ
 ル所ナリ但シ此海岸地方ノ中山岳ノ此風ヲ遮ギレル部分ハ冬
 季モ氣候温和ニシテ歐洲人ノ寒サヲ避クル所ナリ

三、人文地理

一、人民

人口 ハ三千八百五十一万七千九百七十五人(明治二十九年四
 月調査)ニシテ我國ヨリ稍少ク英吉利ト殆ンド同シ佛國ニ住ス
 ル外國人ノ總數明治二十九年ニ於テハ殆ンド百〇三万人ナリ

此中白耳義人四十七万、以太利人二十九万アリ明治二十九年末
 日ニ於テハ本邦人ノ此國ニ在留スルモノ五十六人ナリ佛蘭西
 人ノ我國ニ在留スルモノ三百四十三人アリ
 今人口三万九千以上ノ都府ニツキ其人口ヲ擧グレバ左ノ如シ
 (明治二十九年調)

パリ	二、五三六、八三四
リヨン	四六六、〇二八
マルセイユ	四四二、二三九
ボルドー	二五六、九〇六
リュー	二一六、二七六
ツールーズ	一四九、九六三
サン、テナアンヌ	一三六、〇三〇

ヴ
エ
ル
サ
イ
ユ

カ
レ
イ

ブ
ザ
ン
ソ
ン

ル
、
マ
ン

ツ
ー
ル

グ
ル
ノ
ー
ブ
ル

オ
ル
レ
ア
ン

ヂ
ジ
ヨ
ン

ラ
ン
ヌ

ツ
ー
ル
ユ
ア
ン

モ
ン
ペ
リ
エ
ー

ブ
レ
ス
ト

七四、五三八

七三、九三一

七三、三五三、

六九、九三七、

六七、七三六

六六、六一九

六四、〇〇二

六三、二六七

六〇、〇七五

五七、五五六、

五六、九四〇

五四、八七四

ル
ー
ベ
イ

ナ
ン
ト

ル
、
ア
ー
ヴ
ル

ル
ー
ア
ン

レ
ン
ス

ナ
ン
シ
ー

ツ
ー
ロ
ン

ニ
ー
ス

ア
ミ
ア
ン

リ
モ
ー
ジ
ユ

ア
ン
ジ
エ
ル

ニ
ー
ム

一二四、六六一、

一二三、九〇二

一一九、四七〇

一一三、二一九

一〇七、九六三

九六、三〇六

九五、二七六

九三、七六〇、

八八、七三一

七七、七〇三

七七、一六四

七四、六〇一、

サン、デニト	五四、四三二
トロワ	五二、九九八
クレルモン、フツエラン	五〇、八七〇
サン、ケンテン	四八、八六八
ベジエー	四八、〇一二
ルヴァロア、ペツレー	四七、三一五
ブーロンヌ	四六、八〇七
カアン	四五、三八〇
アヴィニヨン	四五、一〇七
ブールジュ	四三、五八七
ロリアン	四一、八九四
シエーブール	四〇、七八三

ド ン ケ ル ク

三九、七一八

佛蘭西ノ人口ハ普佛戦争ノ結果ニヨリテ一時減少ノ傾向アリ
 シ現今ハ増加ノ部ニ入りタレドモ其増加ノ割合極メテ僅少ニ
 シテ一万人ニ對シテ一ヶ年現今五内外ナリ(我邦人口増加ノ割
 合ハ一万人ニ對シテ明治二十八年ニ於テハ九十五人ナリ)是レ
 未婚者多キコト子供出産ノ割合(一家族ニツキ)少キトニヨル
 佛國總人口凡ソ五分ノ一(七百三十二万人)ハ人口三万以上ノ都
 府ニ住セリ以テ英國ニ於ケル如ク人民ノ都府ニ集合スル事實
 ナ認ムルニ足ル

人種 ハ元來「ケルト」ノ一支ニ屬スト雖モ羅匈人種ノ文明ニ感
 染シタルヲ以テ羅匈種トシテ之ヲ見ルコトアリ又ナユコトシ
 種ヲ混ズ國民ハ殆ンド皆羅馬舊教ヲ奉ズ

○教育 ハ政府ノ監督ノ下ニアリ最高等ノ學校ハフアキユルテ
 ー、ド、レツトルト云フ(屢之ヲユニヴエルシナート稱スルコトア
 リ)大學ト見做スベシ全國ヲ通シテ十五ノフアキユルテ、ド、レツ
 トル(文科大學)アリバリー、エイ、ブザンソン、ポルドー、カアン、クレ
 ルモン、ザシヨ、リ、ユ、グルノーブル、リヨン、モンペリエー、ナン
 シー、ポアレエー、ランヌ、ツールズニ各一ヶ所(エイヲ除クノ外
 各文科大學ト共ニフアキユルテ、ド、シアンス(理科大學)アリ但
 シエイノ文科大學ニ對シテハマルセイユニ理科大學アリ其他
 高等學校、師範學校等ノ設完備セリ初等教育モ近來大ニ進歩シ
 小學校ノ數八万九千ニ近ク生徒ノ數六百二十七万ニ近シ西曆
 千八百九十二年ニ於テハ徵兵壯丁ノ中讀書及ビ習字ヲ少シモ
 能クセザルモノ百人中七、五ナリシガ千八百九十六年ニハ減シ

テ五、三トナリタリ

佛人ハ歐羅巴諸國ノ中ニ於テハ移住ヲ好マザル部ニ屬ス西曆
 千八百五十七年ヨリ九十一年ニ至ルマデ二十八万ノ移住民(其
 中六万ハ合衆國)アリシニ過ギズ明治二十六年ニ於ケル移住民
 ノ總數ハ三万四千餘ナリ

佛人ノ性質ハ元來輕浮ナリトノ評ヲ免レズ其成功ニ當リテハ
 勇敢ナリト雖モ挫折モ亦容易ナリトス但佛人ハ文明都雅ノ人
 民ニシテ其思想及ビ言語ノ明晰ナル其嗜好ノ優美ナル其辯舌
 ノ流暢ナル其知識ノ高尚ナル等世ニ著シキ所ナリ又佛人ノ如
 ク文學技術ノ發達ヲ助ケタル國民ハ甚ダ尠シトス

二、政治 佛蘭西ハ共和政體ニシテ行政權ハ大統領之ヲ握ル立
 法部ハ上下兩院ヨリナル下院議員ノ數五百八十四人任期ハ四

ケ年ナリ上院議員ノ數三百人ニシテ後者ハ四十歳以上ノ市民ヨリ撰舉シ任期ハ九ケ年ナリ大統領ハ上下兩院之ヲ選舉シ任期ハ七年ナリ條約ヲ締結スルノ權アルモ兩院ノ協賛ナクシテ宣戰ノ布告ヲナスヲ得ズ現時ノ大統領ハフエリツクス、フオル氏ニシテ明治二十八年一月十七日選舉セラレタリ時ニ年五十五歳

兵備 常備五十六万戰時ニハ二百五十万ノ陸軍兵ヲ有ス海軍ハ非常ニ強盛ニシテ世界第二位ニ位シ一等戰艦十九、一等巡洋艦二十、水雷艇二百五十三等ヲ合シテ軍艦ノ總計三百五十六隻アリ(殊ニ水雷艇ノ如キハ英國ヨリ多シ)

佛國ハ本邦條約國ノ一ニシテ本邦公使館ハパリニアリ

三、産業 農産ハ佛蘭西ノ主ナル職業ニシテ國民ノ半バハ之ニ

從事ス植物界ノ産物ニ就テ佛國ノ天産ニ三帶ノ別アルヲ見ル穀物帶、葡萄帶、橄欖帶是ナリ第一ト第三トハ判然其區域ヲ異ニセリト雖モ何レモ第二トハ相雜ハレリ

- 一、北部即チ穀物帶ニ於テハ小麥甘蔗生長ス
 - 二、中部即チ葡萄帶ニ於テハ白色及ビ赤色ノ葡萄酒ヲ産出ス佛國ハ世界第一ノ釀酒國ナリ葡萄園ハ佛國全地ノ二十分ノ一ヲ占メ葡萄酒ハ普通ノ飲料ナリ
 - 三、南部即チ橄欖帶ニ於テハ玉蜀黍盛ニ生長シ桑樹ハ蠶ノ爲メニ培養セラレ其他橙及ビ無花果等多シ
- 佛蘭西ノ動物ハ南部及ビ中部歐羅巴ト異ナルコトナシ唯家畜ハ佛蘭西北部ニ頗ル多キコト、馬ノ少クシテ需用ニ足ラザルコト、狼ノ未ダ絶滅セザルコトハ稍注意スベキコトナ

リトス
 鑛産 ハ比較的饒カナラズ但シ鐵ト石炭トハ二三ノ大産地ナ
 キニ非ザルモ兩者ノ位置相距ルユト遠ク其關係英國ニ於ケル
 ト反對ナリ銑鐵ノ産出明治二十八年ニ於テハ二百三万噸ニシ
 テ石炭二千八百一萬噸ナリ
 水産 ハ鑛産ニ比スレバ尙一層少額ナリ然レドモ其年額五千
 万圓以上ニ達ス
 工業 佛國ハ製造工業極メテ盛ナリ北部ノ中心ハドングルク
 近傍及ビルーアン近傍ニシテ南部ノ中心ハリヨンナリ其最モ
 大ナルヲ毛織物及ビ絹トナス葡萄酒及ビ綿布之ニ次ギ革モ亦
 之ニ次デ名アリ而シテ精巧ナル美術品ニ至リテハ佛國實ニ全
 世界ニ冠タリト謂フベシ小間物類ハバリー物ト稱シテ歐羅巴

中至ル所聲價アリ

一、織物業ノミニテ二百万以上ノ職工ヲ使用セリ而シテ毛氈
 「フランネル」及ビ「レース」等其製造高一年二十億圓ニ上ルト云
 フ

二、裝飾品及ビ寶石細工等ニ至リテハ佛國ハ全世界ニ冠タリ
 三、絹織物業ノ十分ノ九ハリヨンはアリ

貿易 佛國ノ商業ハ甚ダ大ナリ抑モ佛國ノ地位タル三海洋ノ
 間ニ在テ外國貿易ニハ最モ便利ナリトス又内國商業ハ河川ノ
 修築運河ノ開鑿鐵道ノ布設ニヨリテ大ニ發達セリ外國貿易ハ
 英國ヲ除クノ外之ヲ凌駕スルモノナク一ケ年ノ總額ハ八十五
 億フランニ「フラン」ハ我三十八錢七厘ニ達シ「バリー」マルセイユ、
 「アーヴル」ハ商業ノ三大中心ナリ而シテ佛國貿易ノ華主ハ大ヅ

リ、テイ、ン、ナ、第一トシ之ニ次グモノヲ白耳義、西班牙及ビ合衆國トス

明治二十九年中本邦ヨリ佛國ニ輸出シタル高ハ一千九百二万圓ニシテ本邦輸出總額ノ二割弱ヲ占メ最モ重要ナル華主ナリ其輸出品ノ主ナルモノハ生糸(一千一百七十五万圓)羽二重及ビ絹手巾(三百八十六万圓)ナリ又佛國ヨリ本邦ニ輸入シタル高ハ七百六十八万圓ニシテ縮緬吳呂(五百六十七万圓)ヲ主ナルモノトス明治三十年ニ於テハ本邦ヨリ佛國ニ輸出シタル高二千六百二十一万圓ニシテ佛國ヨリ本邦ニ輸入シタル高五百十四万圓ナリ

四、交通 佛國ノ交通ハ非常ニ發達シ鐵道二万三千五百哩運河一千四百里舟楫ヲ通ズル河ノ長サ三千里ニ餘レリ電信線路ノ

長サ二万四千百里線條ノ長サ八万里ニ餘レリ(明治二十九年調)マルセイユハ世界交通ノ要衝ニシテパリハ佛國交通ノ中心ナリトス此國灣ノ出入ニ乏シト雖モ河川及ビ運河ノ利實ニ大ナルトス中央高原ノ北境ニ於テ、ル中部運河(カナル、ド、サントル)アリ中央高原ノ南ニ於テ、ドト地中海トヲ連接スル南部運河(カナル、ド、ミザ)アリ北東高原ニ於テセイヌ及ビローヌ河ヲ連接スルバーカンデー運河其他ライン及ビローヌ河ヲ連接スル運河アリ英佛間ノ海底隧道、英吉利海峽ノ最モ狹キ所即チドーヴァ、カレノ間ノ瀬戸ハ幅二十二哩ニ過ギス最モ深キ所モ百八十呎以内ナリ其幅斯メ如ク狹ク其水斯ノ如ク淺キニヨリテ見レバ此上ノ架橋又ハ此底ノ隧道開通ノ計畫アリシハ決シテ驚クニ

足ラザルナリ佛國ノ工師トイメドガモント云ヘル人凡ソ三十
 年前ニ計畫シタルハ英吉利ノフォルクストーント佛國ノグリ
 ートノ間ニ海底隧道ヲ通ズルニアリテ其中間ノ淺瀬以下ニ
 堅坑ヲ下シテ空氣ノ流通ヲ計ルニアリシモ此計畫諸種ノ地層
 ナ通シ透水ノ虞アル岩石ヲ貫クヲ以テ工事上ノ困難少カラザ
 ルベシトテ實行ヲ見ズシテ止ミタリ

サー、ジョン、ホークシヨード氏ノ計畫ハ前者ト異ナリテ全一ノ岩
 層ヲ通シテ隧道ヲ設クルニアリ即チ一ハドローヴァーヨリ起リ
 二哩北ナルフアンホルニ於テ海底ニ入り佛國ノサンガツト
 ニ達スルモノニシテ其長サ二十哩四分ノ三アリ然ルトキハ白
 聖層ノミヲ貫クベク尙深孔ヲ下シテ地質ノ試験ヲナシテ其然
 ルコトヲ髓メタリ此線ハ最短ニシテ且水モ罅裂ニヨル外ハ

滲通シ易ラズ是レ海峽隧道會社ノ管ヲ取ラントシタル所ナリ
 キ

之ニ對シテ競争線トナリシハ南東鐵道會社ノ計畫セシモノ是
 レナリ即チフォルクストーン及ピアツボツト、クリツフノ間ヨ
 リ起リシエクスピアース、クリツフニ於テ海底ニ入りサンガツ
 トニ達スルモノハ其長サ前者ヨリ少シク長シト雖モ前者ヨリ
 モ水ノ透滲シ易カラザル白聖層中ノ下部ヲ貫通スルヲ以テ工
 事ノ困難少カルベシ

英佛間海底隧道ノ考案ハ尙此外ニ數多之レアリ其一ハ有名ナ
 ルフランストウイツナ氏ノ説ニシテ深ク下部ニ入りテ右生層中
 ナ貫通スルニアリ

政治上及ビ軍事上ノ關係ニヨリテ英佛兩國間海底隧道ノ實行

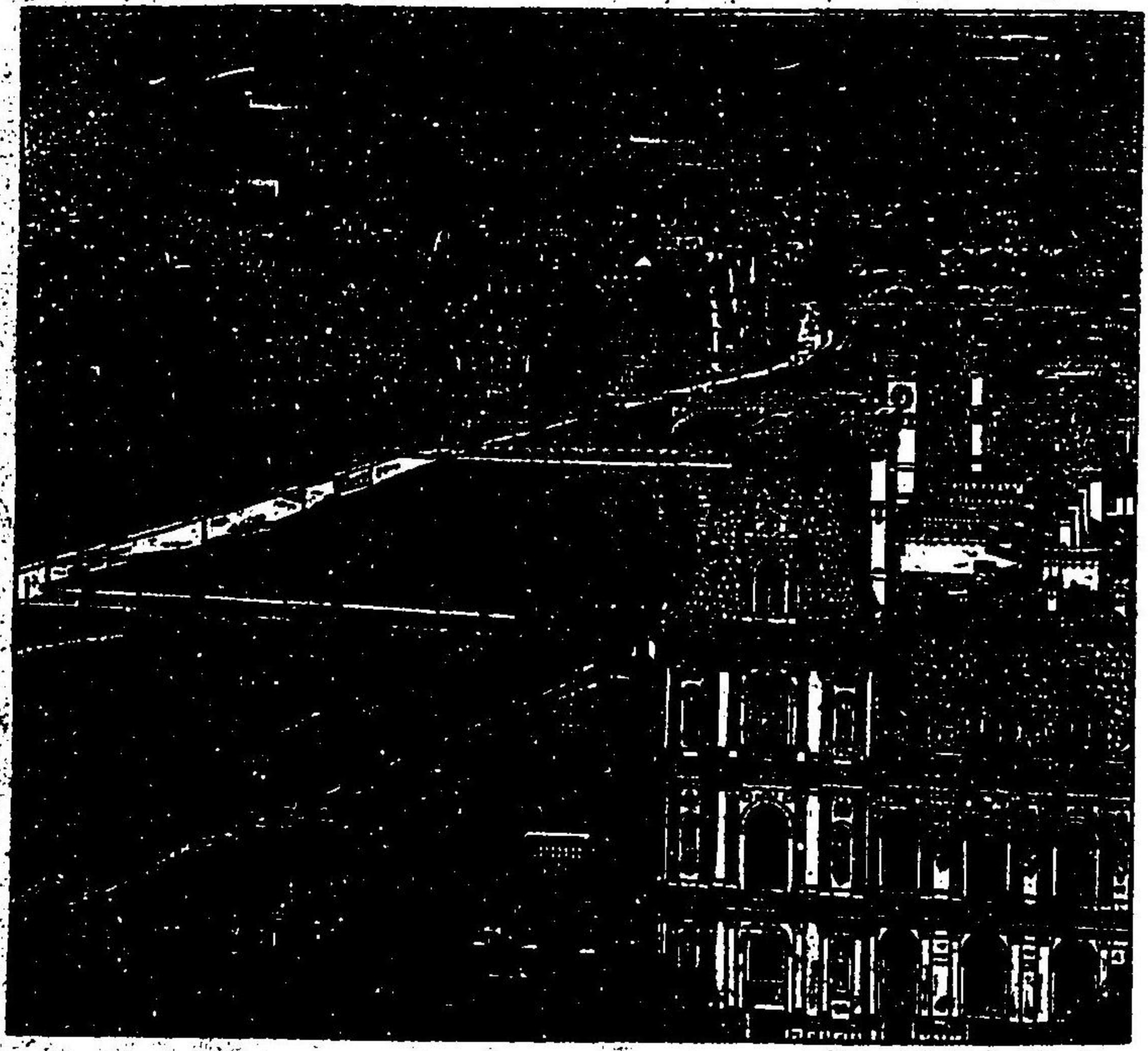
ヲ見ルコト難シト雖モ地質上ノ關係ハ之ヲ行フテ許サズルコトナキハ地質専門家ノ調査ニヨリテ明カナリ

四、地方誌

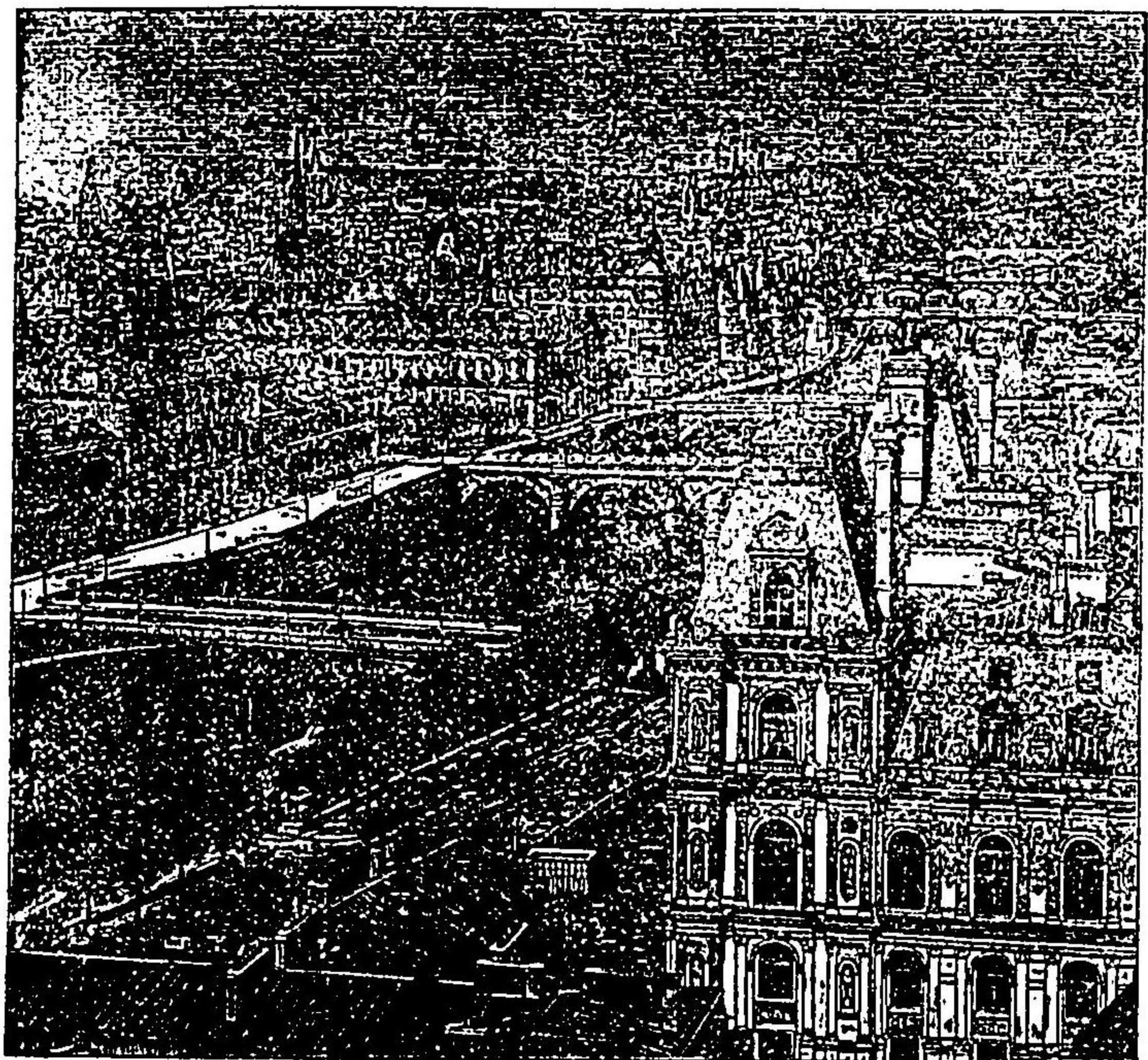
佛國重要ナル都府ノ人口ニ就テハ已ニ之ヲ前ニ掲ゲタルヲ以テ今之ヲ左ニ畧述ス可シ

北方平原(セイヌ河及ソンムノ灌域)

パリー パリーハ佛蘭西ノ首府ニシテセイヌ河ニ跨リ(河口ヲ距ルコト百十哩)北緯四十八度五十分東經二度三十分ノ所ニ位シ人口凡ソ二百五十三万六千(明治二十九年調以下之ニ全シ)歐洲第二ノ都府ナリ府ヲ廻ラスニ堅固ナル廓壁ヲ以テス其全長凡ソ九里アリ府内ニハ廣大ナル建物アリ就中ノートルダム大寺、凱旋門等最モ名アリ明治二十二年萬國大博覽會ノ時ニ設ケ



タルエツフェル塔今尙存ス高サ三百米アリパリーハ歐洲服裝流行ノ中心ニシテ又娛樂ノ別天地トシテ西洋人ノ稱スル所ナリ故ニ歐羅巴諸國ノ富豪者ニ對シテ巴里ハ特ニ其注意ヲ惹キ隨テ此都ハ資本家ノ集ル所トナリ經濟上頗ル大切ナル中心トナル本邦公使館ヲ設ケアリ



パリ市街

タルエツフエル塔今尙存ス高サ三百米アリパリハ歐洲服裝流行ノ中心ニシテ又娛樂ノ別天地トシテ西洋人ノ稱スル所ナリ故ニ歐羅巴諸國ノ富豪者ニ對シテ巴里ハ特ニ其注意ヲ惹キ隨テ此都ハ資本家ノ集ル所トナリ經濟上頗ル大切ナル中心トナル本邦公使館ノ設ケアリ

ヲ見ルコト難シト雖モ地質上ノ關係ハ之ヲ行フテ許サ、ルコトナキハ地質専門家ノ調査ニヨリテ明カナリ

四、地方誌

佛國重要ナル都府ノ人口ニ就テハ已ニ之ヲ前ニ掲ゲタルヲ以テ今之ヲ左ニ畧述ス可シ

北方平原(セイヌ河及ソンムノ灌域)

パリー パリーハ佛蘭西ノ首府ニシテセイヌ河ニ跨リ(河口ヲ距ルコト百十哩)北緯四十八度五十分東經二度二十分ノ所ニ位シ人口凡ソ二百五十三万六千(明治二十九年調以下之ニ全シ)歐洲第二ノ都府ナリ府ヲ廻ラスニ堅固ナル廓壁ヲ以テス其全長凡ソ九里アリ府内ニハ廣大ナル建物アリ就中ノートルダム大寺凱旋門等最モ名アリ明治二十二年萬國大博覽會ノ時ニ設ケ

パリーニハ劇場ノ數四十以上ニ達シ其中三六二千萬圓以上ノ
 建築費ヲ要シタルモアリ
 ルーアン ルーアンハパリーノ北西鐵路八十七哩ノ所ニアリ
 テセイヌ河ノ右岸ニ跨ル河口ヲ距ルコト八十哩ナレドモ七百
 五十万圓ノ巨費ヲ投シテ河川ヲ深クシタルヲ以テ船舶ノ出入
 ニ便ナリ今日ハ佛國第四ノ要港ナリ人口凡ソ十一万三千
 ルアーヴル ハセイヌ河口ノ右岸ニアリテパリーノ北西鐵路
 百四十三哩ノ處ニアリ人口凡ソ十一万九千佛國第二ノ貿易港
 ナリ又巨大ナル造船所アリ佛國ヨリアメリカニ通ズル海底電
 線ハ此地ヲ起點トスアメリカトノ貿易最モ盛ナリ
 リーユ ハパリーノ北方ニ當リ織物製造ノ業盛ニシテ人口凡
 ソ二十一万六千アリ府ノ堡塞堅牢第一ト稱ス英吉利海峽ニ沿

ヘルカレイヲ距ルコト南東鐵路六十六哩ノ處ニアリ
 ブーローニユ ハカレイノ南西鐵路二十七哩巴里ノ北鐵路百
 五十八哩ノ處ニアリテ貿易繁盛ナリ千八百〇四年奈破番が英
 國ヲ襲ハントシテ十八万ノ兵ヲ集メテ所ナリ人口凡ソ六万六
 千
 カレイハ英吉利海峽中幅最モ狹キ所ニ臨ミ英吉利ノドーヴ
 アーニ對ス巴里ノ北鐵路百八十四哩アリ英吉利ニ渡ル要津ノ
 第一ニシテドーヴアーニ一日三回ノ汽船便アリ人口凡ソ五万
 七千
 二、ロアル河流域ブリタニー及ビ西部ノルマンザン
 甲ロアル河流域
 ナント 河口ヲ距ルコト三十五哩巴里ノ南西鐵路二百四十八

哩ノ處ニアリ人口凡ソ十二万三千河流ニ土砂堆積シタルヲ以テ近來ハ河口サンチゼイル港ニ繁昌ヲ奪ハル、ノ傾キアリ之レニヨリ近來兩地間ニ運河ヲ通ズルノ計畫アリ此兩地ニハ造船ノ業盛大ナリ

オルレアン パリーノ南々西鐵路七十哩ノ處ニアリ女丈夫シヤンダークノ生レシ處ナリ人口凡ソ六万六千

乙ブリタニー及ビ西部ノルマンザイ

ロリアン ナントノ北西鐵路百十六哩ノ處ニアル良港ナリ重要ナル海軍造船所アリ人口凡ソ四万一千
ブレスト パリーノ西鐵路三百八十九哩ノ處ニアリテ同名ノ灣ノ北側ニアリ佛國海軍重要根據地ノ一ナリ造船ノ業盛大ナリ人口凡ソ七万四千

シエーブル パリーノ西北西鐵路二百三十哩ノ處ニアリテコタンテン半島ノ北端ニ於ケル良港ナリ海軍ノ要港ニシテ宏大ナル造船所アリ人口凡ソ四万

三、南西部(主トシテガロンヌ河ノ灌域)

ボルドー ガロンヌ河口ノ左岸ニ位シ河口ヨリ六十哩ノ南々西鐵路三百五十九哩ノ處ニアリ人口凡ソ二十五万六千葡萄酒ノ輸出ヲ以テ其名世界ニ名高シ又有名ナル造船所アリ(此河ノ谷ハ佛蘭西ニ於テ最モ重要ナル葡萄產地ナリ其港ハシロンドノ三角江ニシテ増水ノ時ハ如何ナル大船モ河口ヨリ溯テ此都ニ至ルヲ得ベク又平水ノ時モ六百噸ノ船ハ此ニ至ルヲ得ベシ

四、北東高原(ミューズ、モーゼル河ノ灌域等)

レンヌ、パリノ東北東鐵路百哩ノ處ニアリ人口凡ソ六万九千堅固ナル砲臺アリモト佛國ノ君主ハ大抵此地ニ於テ戴冠式ヲ舉ゲタリキモトノシヤンパーニエ州ノ主要ナル都邑ニシテ本府及ビ其他ヨリ有名ナルシヤンパン酒ヲ産出シ本府ハ又其取引ノ中心點ナリ

五、中央高原

サンテナアンヌ、佛國工業ノ一中心トシテ重要ナル府ヲ以テ人口凡ソ十三万六千リヨシノ南西鐵路三十六哩パリト南々東鐵路三百十二哩ノ處ニアリ近傍ニ石炭ノ産出ニ富ム本府ハ官立ノ銃砲製造所アリ其他製鐵ノ業盛大ナリ

ローヌ河流域

マルセイユ、ハパリノ距離ルコト南々東鐵路五百三十六哩

ローヌ河口ノ東鐵路二十七哩ノ處ニアリ地中海岸ニアリテ亞細亞、歐羅巴、亞弗利加交通ノ要衝ニ當リ佛國第一ノ貿易港也、歐洲ニ於テモ第四ニ位ス人口凡ソ四十四万二千、マツザシユ、マリアナームヲ始メ諸瀛船會社ノ本店アリ又日本郵船會社航路歐洲線ノ航路ニ當レリ本邦名譽領事館ノ設

ツローン、マイセイユノ東南東鐵路四十二哩、南々東鐵路五百六十四哩佛國海軍ノ要港ニシテ堅固ナル砲臺宏大ナル造船所アリ人口凡ソ九万五千

ツローンノ近傍ヲセイヌニモ亦有名ナル造船所又

ツールーズ、ハガロンヌ河ノ上流ニ位シ人口凡ソ十四万九千佛國南部ノ商業中心ニシテ西班牙トノ貿易亦盛ナリボルドーノ南東鐵路百六十哩、西鐵路四百六十六哩

千八百十四年四月十日佛軍ウエリントンノ爲ニ大ニ破ラレシハ此處ナリ

リヨン ハローヌ河ノ上流ニ位シサオニス河トノ會流點ニアリマルセイユノ北鐵路二百十八哩パリノ南及東鐵路三百十五哩ノ處ニアリ佛國絹織物製造ノ中心ニシテ此國第二ノ都會ナリ人口凡ソ四十六万六千本邦領事館アリ

佛國ノ領地 佛國ノ殖民地及ビ保護地ハ總計三百六十一万七千三百二十七方哩アリ其主ナルモノハ亞細亞ニ於テハ佛領印度支那亞弗利加ニ在テハサハラ沙漠アルジェリアエリトリアニ在テハマダガスカル亞米利加ニ在テハギニア等トス現今ノ有様ニテハ本國ノ富源ヲ加フル如キ程度ニ達セル殖民地更ニ之レナシ

附 アンドラ

アンドラ ハピレニス山脈ノ溪間ニ位シ西班牙ノ北東部ニアル小共和國ニシテ面積百七十五方哩ナリ人口凡ソ六千アリ佛蘭西ト西班牙ウルゲルノ僧正トノ保護ノ下ニ立ツ二十四人ヨリナレル議會アリテ大統領ヲ此中ヨリ選舉ス人民淳良ニシテ勤勉ナリ自由ヲ好ミ外人ヲ優待ス其語ハ西班牙カステル州ノ方言ナリ首府チアンドラヴイェシヤト云ヒ人口六百アリ

シヤールマン帝始メテ獨立國トシテ布告シタリト云ヒ傳マモナユ

此侯國ハ地中海ニ沿ヒ佛國ノ南東隅ニ位シマルセイユノ東北東百四十九哩ニスノ東九哩ヲ隔ツ面積僅カニ三方里餘(八方哩)人口一万三千三百〇四人(明治二十三年調佛國ヲ保護



下三並立府首府ヲ
モナコト云セ人口三
千二百九十二夫アリ
羅馬舊教ノ外寺ヲ建
コナ
ツルコトヲ許サザル
王ノ規定ナリ兵備五
國ノ
人ノ士官七十人ヲ兵
圖ヨリナル

第八節 白耳義

一、汎論

- 一、位置 和蘭ノ南ニアリテモト一國ヲナセリ
- 二、境界 北ハ和蘭及ビ北海西南ハ佛蘭西、東ハ獨逸及ビリニキ
センプルグ大公國ニ接ス
- 三、面積 一千九百餘方里我九州ヨリ遙カニ小ニシテ又和蘭ヨ
リモ小ナリ最大ノ長サ(北西ヨリ南東)凡ソ七十里幅(南ヨリ北)凡
ソ五十里
- 四、區劃 行政上九州ニ分ツ

二、地文地理

- 一、地勢 南及ビ東ニ高ク北及ビ西ニ低シ東方最高ノ地ハ海面
ヲ抜クコト殆ンド二千尺ニシテ西方最低ノ地ハ海面ノ下ニア

リ海岸線ハ僅カニ二十五里ニ過ギズ
國ノ北半部ハ歐洲大平原ノ一部ニ屬ス東方ハ高原ヲナス西方
ハ土地低平ニシテ堤防ハ四十乃至五十尺ノ高サニ達シ以テ海
水ノ來襲ニ備フ

二、水誌 マース河及ビシエルト河ノ二流アリ前者ハ山地ヲ流
レ後者ハ平野ヲ流ル白耳義ノ過半ハシエルト河ノ流域ニ屬ス
此兩河共ニ佛國ヨリ來リテ和蘭ニ入ル甚ダ水運ノ便アリ
三、氣候 氣候ハ概シテ英國南部ノ如キモ稍大陸性ヲ帶ビ夏時
ハ暑氣稍烈シク冬時ニ在テハ寒氣稍強シ又東方ニ在リテハ冬
時寒氣甚シク西方ニ在リテハ霧屢ナリ

三、人文地理

一、人民

人口 六百四十九万五千八百八十六人ニシテ我九州ノ人口ニ
超過ス(西曆一八九六年
十二月末日調)

主要ナル都府ノ人口左ノ如シ

ブリュクセル	五三一、〇一一 <small>(西曆一八九六年一月一日調)</small>
アントワープ <small>(アンヴェール)</small>	二六七、九〇二 <small>(全)</small>
リエージュ	一六五、四〇四 <small>(全)</small>
ガント	一五九、二一八 <small>(全)</small>
メシユレン	五四、一八五 <small>(全)</small>
ヴェルヴィエー	五二、三九六 <small>(全)</small>
ブルージュ	五〇、三三八 <small>(全)</small>

本邦ニ在留スル白耳義人ノ數ハ二十五人ナリ(明治二十九年末日調)

白耳義ノ人種ニハニアリ一ハ「ワルーン種」ニシテ多ク佛語ヲ話
 シ一ハ「チユートン種」ニ屬スル「フレミング種」ニシテ「フレミツシ
 ユ語」和蘭語ト系統ヲ全フスルモノヲ話ス
 白耳義ハ歐羅巴諸國中人口ノ密度最モ大ナリ而シテ白耳義國
 中ニ就テ云フトキハ「フレミング種」ノ多キ地方ハ「ワルーン種」ノ
 多キ地方ニ比シテ一層稠密ニシテ農産最モ饒カナリ
 「ワルーン種」ハ羅甸種ニ密似スル所アリト雖モ其實「ケルツ種」ニ
 シテ「チユートン」ノ影響ヲ被リタルモノナリ通常「ワルーン種」ノ
 人民ヲ以テ羅甸種トス今佛蘭西ノダンケルクヨリ「ブリユツセ
 ル」ノ南ニ向テ一線ヲ劃シ之ヲ延長スルトキハ此線以北ニハ「フ
 レミング」多ク以南ニハ「ワルーン」多シ
 「フレミング種」ニ屬スル人民ノ數ハ多シト雖モ教育ノ點ニ於テ

ハ遙カニ劣ルヲ以テ政治上ニ於テハ「ワルーン種」ノモノ勢力ヲ
 占ムモト白耳義ノ國ハ和蘭ト共ニ一國ヲナシタリシガ「ワル
 ン種」ノ人民ハ人種ノ相違ヨリ一致シ難ク西曆千八百三十年遂
 ニ「フレミング種」ト共ニ白耳義國ヲ形成シタリ然ルニ革命成リ
 テ後ハ「フレミング語」ヲ以テ白耳義國ノ國語トスベキヲ「フレミ
 ング」人ハ主張シタレドモ遂ニ成ラザリキ故ニ「フレミング」人
 同族タル和蘭ニ向テ合同ヲ欲スルモノアレドモ和蘭人ハ更ニ
 之ニ對シテ全情ヲ寄スルコトナン否益之ニ遠カラントス
 明治廿三年ノ調査ニヨレバ佛語ノミヲ話スモノ二百四十八万
 「フレミング語」ノミヲ話スモノ二百七十四万佛語及ビ「フレミン
 グ語」ヲ話スモノ七十万其獨逸語ヲ話スモノ又ハ三國語ヲ話ス
 モノ若干アリ教育アル人士及ビ官廳ニ於テハ凡テ佛語ヲ用キ

殆ンド皆基督舊教ヲ奉ズ新教徒ハ僅カニ一万人アルノミ教育ハ進歩シ高等教育ノ如キハ殊ニ然リ大學ハ四アリ(ブリュクセル、ルーベイン、ガント、リエージュ)其他アントワープニハ美術學校アリテ學生ノ數千四百三十人(明治二十八年調)意匠ニ關スル諸學校ニハ凡ソ一万五千人音樂ニ關スル諸學校ニモ畧ボ同數ノ學生アリ明治二十三年ノ統計ニヨレバ七歳以上ニシテ讀ミ又ハ書クコト能ハザルモノ百分中凡ソ二十七アリ明治二十九年兵役ノ壯丁中百分ノ十一ハ讀ミ又ハ書クコト能ハザルナリ

二、政治 立憲王國ニシテ陸軍ハ常備五萬戰時十六萬ノ兵アリ海軍ノ設ケナシ白耳義ハ歐羅巴ノ兵事上大切ナル位置ヲ占ムルヲ以テアントワープ、リエージュヲ始メ數多ノ要所ニ堅固ナル砲臺ノ設ケアリ現今ノ王ナレオポルド二世トス(西曆千八百

三十五年四月九日生)

本邦條約國ノ一ニシテ從來ベルリンノ本邦公使館ニテ其事務ヲ兼轄シ來リシガ今ヤ新ニ此地ニ公使館ヲ設ケラルニ至リ

三、産業 白耳義農業ノ進歩セルコト他ニ比類少クサレバソノ人口非常ニ稠密ニシテ國土狹小ナルニモ拘ラズ農産物ノ產出ハ國民ノ需用ニ供シテ尙餘アリ故ニ之ヲ外國ニ輸出セリ蓋シ面積ニ比シテ農産額ノ多キハ世界第一トス又此國ハ鑛物ニ富ミ多量ニ產出スルモノヲ石炭トシ特ニ南西部ニ多シ鐵亞鉛之ニ次グ

要スルニ白耳義ニハ生産力ナキノ地甚ダ僅少ニシテ全面積ノ百分ノ八ニモ達セズ

白耳義ハ小國ノ割合ニ工業甚ダ盛ナリ是レ全ク其石炭ノ供給
夥多ナルニヨル木綿麻布毛布絹布及ビ器機等ヲ重ナル製造ト
ス
白耳義ハ商業頗ル盛ナリ概テ英船ヲ用ヰテ之ヲ行フ此國ノ商
業ハ千八百三十年以來非常ノ進歩ヲナシタリ主ナル取引先ハ
佛獨英蘭ノ四國ナリ白耳義鐵道ハ皆佛京パリトニ集マル外國
貿易ノ總額ハ三十二億フランニ「フラン」ハ凡ソ我三十八錢七厘
ニ達ス此國國債ノ高ハ二十三億フランヲ超エ人口一人ニ付殆
ンド百五十圓ニ達スレドモ鐵道ノ益金ヨリ其利息ヲ仕拂フテ
餘リアリ明治三十年中本邦トノ貿易額ハ三百二十八萬圓此中
白耳義ヨリ本邦へ輸入シタル高ハ三百十七萬圓ニシテ鐵類ハ
第一トシ玻璃之ニ次グ

四、交通 舟楫ヲ通ズル水路ハ六百里ニ垂シトシ鐵路ハ二千八
百三十九哩ニ達シ電信線路ノ長サハ一千六百里線條ノ長サ一萬
六千餘里明治廿九年調ニ達スルヲ以テ其交通ノ至便ナルヲ知
ルヘシ

四、地方誌

今主要ナル都府ニ就テ畧述ス可シ
アリエツセル(アリエツセル)ハ人口凡ソ五十三萬一千(明治三
十九年一月一日調以下之ニ同シ)白耳義大首府ニシテ小パリト
ノ名アリ又大學ヲ設ケアリ本邦公使館ハ新ニ設ケラレ又從來
ヨリ本邦名譽領事館ノ設ケアリ此府ノ南凡ソ五里ノ處ニ有名
ナルウオーター(ウオーター)ニシテ
アシトローブ(アシトローブ)ハ人口凡ソ三十一萬八千第十

世紀ノ始メニ於テハ世界商業ノ中心タリシ所ニシテ今尙商船ノ出入頻繁ニシテ歐羅巴大陸ノリヴァプールナリトノ稱アリ日本郵船會社航路歐州線ノ極點ニ當リ毎月一回橫濱上本港トノ間ヲ往來ス本邦領事館アリ

リエーシユ　ハブリユツセルノ南鐵路六十二哩メ處ニアリテ
 ミューズ河ニ臨ム人口凡十六万五千大學ノ設アリ白耳義ニ於ケル製鐵工業ノ中心ナリ白耳義ノヴァーミンガムトノ稱アリガント(シヤン)　ハブリツセルノ北西鐵路三十四哩人口凡ソ十五万九千綿糸紡績ノ工業最モ盛ナリ又大學ノ設ケアリサンバ
 ヴオン寺院ニハ高サ三百七十五呎ニ達スル高塔アリ
 ブルーシユ　ハブリユツセルノ西北西鐵路六十二哩ノ處ニアリ人口凡ソ五万アリ十三世紀ニ於テハ世界商業ノ主要ナル中

心タリシガ亞米利加發見後アントワープ之ニ代レリ

ルーヴエン　ハブリユツセルノ東鐵路十九哩ノ處ニアリ人口凡ソ四万一千其大學ハ西曆紀元千四百二十六年ニ創立セラレ十六世紀ニ於テハ歐羅巴洲中最モ有名ナルモノニシテ學生ノ數六千人ニ達シタリシガ今ハ千二百ニ滿タズ

オステンド　ハブリユツセルノ西北西鐵路七十七哩ノ處ニアリテ英吉利ニ渡ルノ要港ナリ人口凡ソ三万アリ

モンヌ　ハブリユツセルノ南々西三十八哩ノ處ニ位シ人口凡ソ二万五千ニ過ギザレドモ近傍炭山及ヒ製鐵所多クシテ頗ル繁盛ナリ

附リユクセンブルグ大公國千五百八十八年西曆千二百六十八年獨逸白耳義佛蘭西ノ間ニ介在ス此小獨立國ナリ西曆千八百六

十七年ノ條約ニ基テ獨立ヲ得獨逸其面積凡
 ヲ百六十餘方里人口二十六万七千五百八十三人明治二十八年
 十二月二日調大抵基督舊教ヲ奉ズ人種ハ獨逸種ナレドモ佛語
 專ラ行ハル首府ナリユクセンツルカト云々人口ニ万九千九百
 〇九人アリ貿易上ニ於テ此國ハ獨逸關稅同盟ニ加ルセハ鐵道
 ノ長サ二百七十哩電信線路ノ長サ百八十里ニ及ブ

第九節 和蘭

一、汎論

- 一、位置 和蘭ハ歐羅巴ノ西北部ニ於ケル低平ナル國ナリ
- 二、境界 北及ビ西ハ北海東ハ獨逸南ハ白耳義ニ接ス
- 三、面積 二千一百方里我九州ヨリ少シ小ナリ
- 四、區劃 行政上十一州ニ分ツ

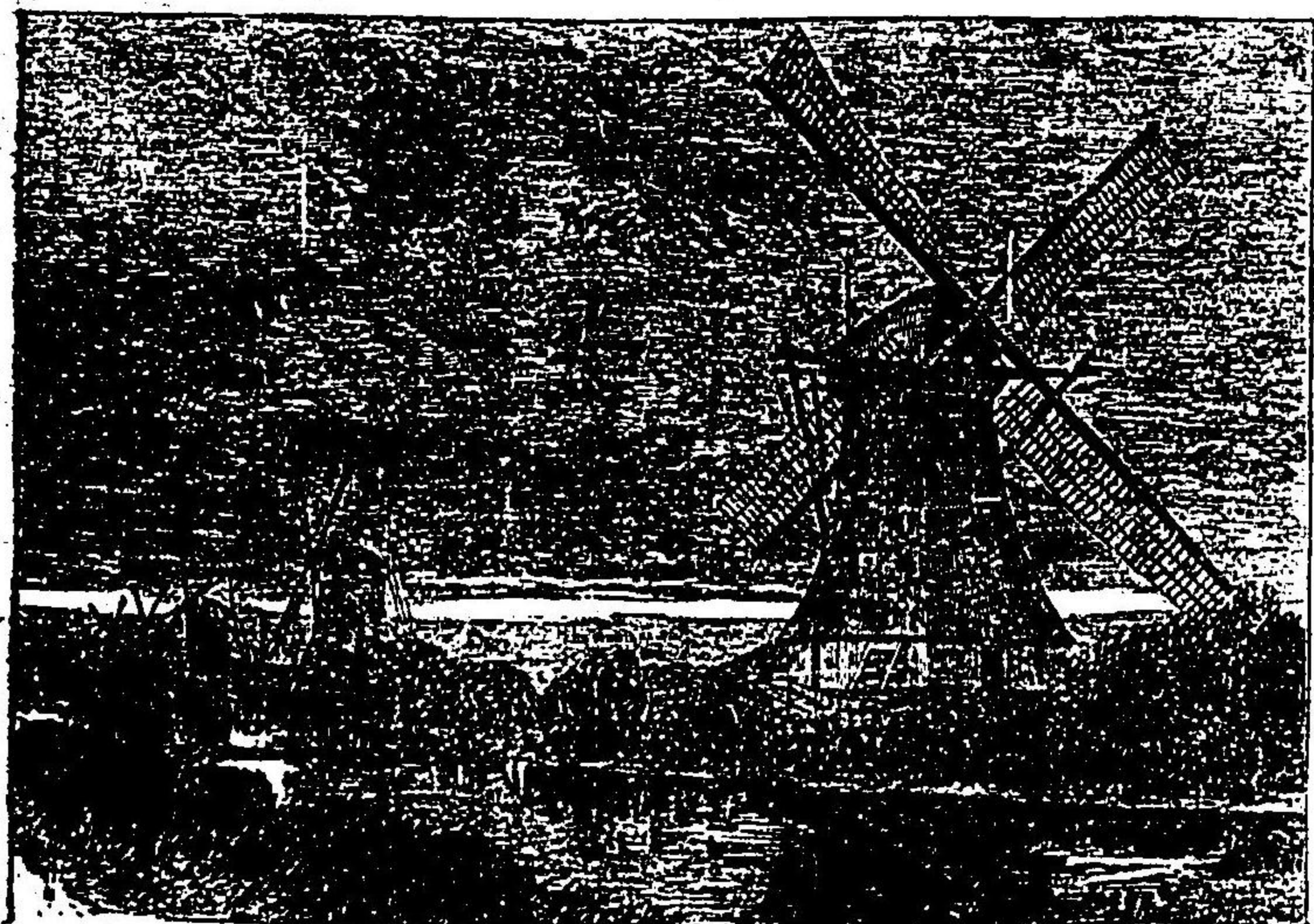
二、地文地理

一、地勢及水誌

國ノ北部ハズイデルゼーノ灣深ク入り込ミ
 フリシアン諸島並列シテ其口ヲ擁ス和蘭ノ土地ハ海面ニ
 低キ所多シ此國ハ河海内外ノ攻撃ニ遇ヒ或ハ大洋ニ連土地ハ
 得テ河流ニ之ニ汎濫スルヲ防ギ或ハ日夜風力蒸氣力ヲ以テ水
 力ニ抵抗シ或ハ水力ヲ用井テ海水ヲ防洋蘭ハ海底湖底ヨリ新

陸地ヲ作り其國土ヲ擴張スル等是實ニ和蘭人ノ生活ヲサトス
 蓋シ海ハ和蘭人ノ永久ノ敵ニシテ敵ハ常ニ眼前ニ立テ抑
 和蘭人茲ニ基礎ヲ固メテノ後外ハ艦隊ヲ派遣シテ地球上處々
 ニ殖民地ヲ設ケ又内ハ常ニ海洋ヨリ新陸地ヲ作出スルヲ務メ
 十六世紀以來凡ソ五分ノ一ヲ増加シタリ
 河流頗ル多ク主要ナルモノハ皆源ヲ他國ニ發スマース河及ビ
 シエルド河ハ佛國ニ發源シ白耳義ヲ經テ國ノ西南部ヲ貫流シ
 又ライン河ハ獨逸ヲ經テ南部ヲ西流シ此三河ノ口ハ數多ノ三
 角洲ニ分レ互ニ相錯綜スライン河ハ東ノ方獨逸ヨリ來リ此國
 ニ入ルヤ二派ニ分レ其右支ハ尙ライン河ノ名ヲ保有シ左支ニ
 ハヴアールノ名アリ前者即チライン河ハ右ニ二小支此二小支
 ノ中第二ノモノハ更ニ二分スヲ出シ本流ハレーク河ノ新稱ヲ

得ヴアール河ハ遂ニマース河ト合シ之レヨリ下ハマース河ノ
 名ヲ保有シ彼ノレーク河モ遂ニ此流ニ合ス
 マース河ハ佛蘭西ニテミューズト稱ス南ノ方佛蘭西ヨリ來リ
 半圓形ヲナシテ流レヴアール河ニ合スシエルト河ハ佛蘭西ニ
 テエスコー河ト稱ス亦南ノ方佛蘭西ヨリ來ルマース及ビライ
 ン河ノ合流ニヨリ土砂ノ堆積甚シク和蘭ニ對シテ危險大ナル
 ナリテマース下流ニ特別ナル河床ヲ與ヘテライン河ト別々ニ
 流過セシムル計畫アリ
 埃及ノ如ク和蘭モ其大部ハ大河ノ三角洲ニヨリテ成レリ和蘭
 ノ國號ヲ英語ニテチザラント云フ(舊時ハ此名ノ下ニ白耳
 義ヲモ包括シタリキ)チザラントハ低地ノ義ナリ是レ此國
 ノ地勢頗ル低キニヨリテ名付ケタルナリ又和蘭即チ英語ニテ



和蘭ノ風車トポダ

リテ和蘭全部ヲ旅行スルコトハ難キニ非ズ又主要ナル港例之バアムステルダムシ如キハズイデルゼーヲ經ズシテ運河ニヨリテ外海ヨリ直クニ之ニ達スルコトヲ得ベシ和蘭ニ於テハ運河及ビ堤防ノ築造及ビ維持ハ水路省ノ主要管掌事務ノ一ナリトス此外同省ノ主要事務ハ湖沼ヲ排水シテ土地ヲ作ルコト及ビ海水ヲ驅逐シテ新陸面此國ニテ「ポルダ」ト通

ホルランドトハホローランド即チ窪地ノ義ナリ此國ノ大部ハ海面以下ニ位スルヲ以テ此名ハ實ニ適切ナリト謂フ可シ運河ニ沿フタル牧場ハ水面下十尺乃至十二尺ニ位スルモノ少カラズ高潮ノ時ハ水陸面ノ差二十五尺ヲ超ユルモノアリ固ヨリ是等ノ地面ハ皆堤防ヲ以テ防禦シ其頂上ハ廣ク平カニシテ車道人道ノ用ニ供セリ和蘭人ハ縱横ニ許多ノ運河ヲ通シ以テ航通及ビ灌溉ノ用ニ供セリ冬季ハ運河水結シテ橋ヲ通ズベク便利少カラズ要所ニハ大ナル風車アリテ贅餘ノ水ヲ排除スルノ原動力ニ供ス蓋シ此國ハ一面低平ニシテ海岸ニ接近セルヲ以テ常ニ風ノ吹キテ利用スベキモノアルコト恰モ大洋ニ於ケル如シ

運河數多アリ閘門ニヨリテ其水量ヲ加減ス故ニ水路ノミニヨ

稱シ極テ豐饒ナル土地ヲナスヲ作ルニアリ特ニ有名ナルハ
 ムステルダム、レイデン及ビハールレム三府ノ間ニアルハ
 ム湖ニシテ其面積十二方里最深十五尺ヲ有セシモノナルガ屢
 汎濫ノ害アリシヲ以テ西曆紀元千八百三十九年ヨリ五十二年
 ニ亘リテ之ヲ排水シテ陸地トナセリ此工事ニハ凡ソ一千萬圓
 ノ費用ヲ要セシガ其新地面ノ賣價ハ八百萬圓ニ近カリシナリ
 然レドモ近時ズイデルゼーヲ排水スルノ大計畫アリ此ニシテ
 成功セバ凡ソ二百方里ノ陸地ヲ得テ此國ノ十分ノ一ノ面積ヲ
 増スベシ
 堤防ノ維持ハ水路省ノ事務中最モ敏活ヲ要スル事項ニシテ強
 雨大雪ニテ河水増大スルトキハ海水ノ不穩ヨリモ尙一層堤防
 ニ對シテ危險ナリ此際ニハ特別任務ノ機關ヲ組織シ要所要所

ニハ水路省ノ技師晝夜之ヲ警戒ス
 又海水ノ汎濫ニ對シテモ堤防ノ築造堅固ニシテ警戒怠リナシ
 ト雖モ時々潰決ノ不幸ヲ見ルハ古來ヨリ稀ナリトセズ其最モ
 烈シキハ十三世紀ニ於ケル大潰決ニシテズイデルゼーハ此時
 ニ生成シタルモノナリ(モトズイデルゼーノ南東部ニ湖水アリ
 テ其他ハ陸地ナリシナリ)
 三、氣候 氣候ハ概シテ溫和ニシテ殆ンド英國ニ同シ但シ國ノ
 東北隅ハ冬季寒氣烈シク運河ハ氷結ス

三、人文地理

一、人民

人口 四百九十二万八千六百五十八人(明治二十九年末日調)ニ
 シテ都府ニ住スルモノ頗ル多ク全人口ノ三分ノ一ヲ占ム而シ

テ人口五万以上ノ都府七、二万五千以上五万未滿ノ都府十四アリ今人口五万以上ノ都府ヲ舉グレバ左ノ如シ(明治廿九年末日調)

アムステルダム	四九四、一八九
ロツテルダム	二八六、一〇五
ゼ、ハーギユ(ハーゲ)	一九一、五三〇
ウトレヒト	九六、三四九
グローニンゲン	六二、二九五
ハールレム	六〇、七八八
アーンヘム	五五、〇六四
レイデン	五三、三六八

本邦ニ在留スル和蘭人ノ數ハ八十三人ナリ(明治廿九年末日調)

人種 ハ「チユートン」種ニ屬シ獨逸ト系統ヲ全フスルモノナリ
 英語ニテ和蘭人ヲ「ダツチユ」ト云フ是レ「ドイツチユ」ノ轉訛シタルモノナリ但シ和蘭ノ語ハ風俗及ビ職業ニ於ケル如ク獨逸ヨリモ寧ロ英吉利ニ密似セリ

宗教 ハ基督新教最モ行ハレ信徒ノ數殆ンド總人口ノ六割ヲ占ムト雖モ殘餘ノ四割ハ殆ンド舊教徒ナリ

教育 ハ頗ル進歩普及シ明治廿九年徴兵壯丁ノ中讀ミ又ハ書クコト能ハザルモノ百人中僅カニ四、七ナリ大學モ四ヶ所(レイデン、ウトレヒト、グローニンゲン、アムステルダム)ニアリテ教師ノ數百六十五人學生ノ數二千九百八十四人ナリ(明治廿九年調)

和蘭人ハ水ト永久ノ競争ヲナシ又西班牙ト長キ戦争トナセシカバ其性自由ヲ好ミ耐忍力强ク勤勉節儉ノ性ヲ養成シタリ其

領地廣大ニシテ往時ヨリ航海通商ノ業ヲ執リシガ隨テ好シク
 海外ニ出テ國人凡テ諸國ノ風俗ヲ見ルヲ欲シ特ニ舊習故俗ヲ
 慕ヒ此國ニハ有名ナル萬國人類學雜誌アルニ至レリ此等ノ點
 ニ於テハ實ニ大陸ノ英吉利人ナリト言フヲ得ベシ凡テ上流社
 會ノ人ニシテ東印度諸島ヲ巡見セザルモノナク中流以上商人
 ノ子弟ハシヤウアノバタヴィア又ハブラジルニ行キ實務ヲ練
 習シテ歸國スルヲ常トス文官及ビ軍人モ其職務上東印度諸島
 ニ若干時ノ間滞在スルモノ多シ之レガ爲メニ主要ナル都府ニ
 於テ日々ノ話頭ニ主トシテ上ルハ通商航海ノ事項ニシテ全國
 ナ通シテ商船學校ノ如キモ其數十一ニ達セリ又和蘭人ハ一見
 他國人ニ對シテ冷淡ナル如クナレドモ其實ハ外人欺待ノ情ニ
 厚シ又一家族ハ各特立ニ一戸ヲ有ス他人ト全一ノ家根ノ下ニ

共ニ住居スル如キコトハ和蘭人ノ腦中ニナキコトニテ又和蘭
 人ノ堪フル能ハザル所ナリトス蓋シ和蘭人ハ自己ノ家英語ニ
 テ云フ所ノ「ホーム」ヲ愛スルノ念頗ル強キヲ以テナリ和蘭人ハ
 又約束ヲナスニ躊躇因循ナリ然レドモ一旦約束シタル上ハ毫
 モ變ゼズシテ固ク之ヲ守ルノ風アリ和蘭人ハ又決心ニ遲々タ
 リ然レドモ一たび決心シタル上ハ全力ヲ注イデ之ヲ爲スコト
 ナ務ム和蘭人ハ概シテ寡黙能ク考フルモ其樂ミヲ取ルニ當テ
 ハ甚ダ喧噪ナリ

二、政治 立憲王國ナリ陸軍ハ微々タルモノニテ戰時六万八千
 ノ兵ヲ出スニ過ギズ海軍ハ一ハ自國防禦ノ用ニ充テ一ハ東印
 度諸島ノ警備ニ充ツ三千噸以上ノ艦船ハ僅カニ九隻水雷艇三
 十七隻其他數多ノ小艦船アリ

德川氏ノ世以來本邦ト通商シ維新前西洋ノ學藝ヲ輸入シタルハ主トシテ此國ノ媒介ニヨレリ本邦ニ於テ今尙日用ノ言語其他和蘭ニ起源ヲ有スルモノ少シトナサズ而シテ現今尙國都ハ一ゲニ本邦公使館アリ

三、産業 土地百分ノ十八ハ澤地四十五ハ瘠土砂地ナリ和蘭ノ東部ニハ廣大ナル泥炭地アリ運河ニヨリテ之ヲ排水シ表面ノ泥炭ハ取リテ燃料トシ下層ノ土地ヲ耕作ス唯牧場多ク隨テ牛酪乾酪ノ産多シ但シ「ポルダ」ハ土地豐饒ナリトス和蘭ニ於テ野菜及ビ飾花ノ耕作盛ナリ和蘭ノ工業中見ルベキモノハ綿布ノ紡績ナリ此原料トシテ多量ノ綿花ヲ輸入ス而シテ綿花輸入額人口每一人ノ割合ハ英國ニ次デ世界第一ナリトス此他ノ工業ハ未ダ盛ナラズ但アマステルダムニ有名ナル金剛石細工アリ

和蘭ハ十七世紀ニ於テハ世界第一ノ商業國ニシテ其商船ハ他歐洲諸國ヲ合シタルモノト等シカリシモ他ノ諸國起リテ終ニ其商業ノ大半ヲ奪去セリ而シテ和蘭運送業ノ大半ハ今日英國船舶ノ行フ處トナレリ然レドモ和蘭ハ歐洲ノ西北ニ位シ其西方ノ大路ナルライン河ノ口ニ立テ英國ト相對シ又富強ナル諸國ニ隣レルヲ以テ商業上非常ニ都合ヨキ地位ニアルモノトス是ヲ以テ外國貿易ニ從事スル商船ノ噸數百三十万噸ニ及ビ和蘭ハ今日尙歐羅巴諸國ニ對シ殖民地産物ノ販賣者ナリ此國ノ外國貿易額人口一人ニ付テノ割合ハ歐羅巴諸國中最大ナリトス是レ廣大ナル殖民地ヲ有スルヲ以テナリ

外國貿易ハ總額明治廿九年ニ於テハ二十七億七千万「ギルドル」

(一)ギルドルハ凡ソ我八十錢六里凡テ自由貿易ニシテ海關稅ヲ課スル品物ハ僅少ナリ主ナル取引先ハ獨逸英吉利及ビ白耳義ナリ本邦トノ貿易ハ微々タルモノニシテ明治三十年ニ於テハ二十一萬圓ニ過ギズ

四、交通 水利ノ大ナルコトハ已ニ述ベタル如シ運河ノ長サ八百里(明治二十二年調)河流ノ舟楫ヲ通ズルモノ千五百里鐵路ノ延長一千六百九十九哩電信線路ノ長サ一千五百里線條ノ長サ五千里(明治二十九年調)ナルヲ以テ交通ノ至便ナルヲ知ルベシ

四、地方誌

今和蘭ノ主要ナル都府ニ就テ畧述スベシ

ハーゲルハ和蘭ノ首府ニシテロツタルダムノ北々西鐵路十五哩ノ處ニアリ人口凡ソ十九萬一千(明治廿九年末調以下全シ)本

邦公使館アリハーゲルノ王宮ハ壯麗ナリ

アムステルダムハ人口凡ソ四十九萬四千ズイデルゼーニ臨ミ九十餘ノ島嶼ノ上ニ立テリ貿易甚ダ盛ニシテ又金剛石細工ヲ以テ名アリ國王ハ此府ニ即位ノ式ヲ舉グルヲ常トス本邦名譽領事館ノ設アリ

アムステルダムトハ「アムステル河」ノ堤ノ義ナリアムステル河ノアイ灣(ズイデルゼー)ノ一支ニ注入スル所ニ位シロツタルダムノ北々東四十五哩弱ノ處ニアリ家屋ノ建築ヲ見ルニ柔軟粗鬆ナル泥炭及ビ砂層ヲ通シテ下部ノ粘土層ニ達スルマデ四十乃至五十尺ノ杭ヲ打込ミ此杭ヲ基礎トセリ北和蘭運河(此府ヨリベルデル港ニ通ズ)ハ西曆千八百二十五年ニ成リ北海運河(此府ヨリ北海沿岸ノイムイデンニ通ズ)ハ千八百

七十六年(明治九年)ニ成リタルヲ以テ如何ナル大船モ之レニ
 ヨリテ今ハ此府ニ達スルコト容易ナルニ至レリ特ニ後者ニ
 ヨレバ北海沿岸ヨリ二時間ニシテ此府ニ達ス可シ此府ハ又
 畫家レンブラント及ビ哲學者スピノザノ生レタル所ナリ
 ロツテルダム ハレーク河ノ兩岸ニ跨リ河口ヨリ十九哩ハ
 ゲノ南東鐵路十六哩アムステルダムノ南西鐵路四十五哩ノ處
 ニアリ和蘭ニ於テハアムステルダムニ匹敵スル要港ニシテ人
 口凡ソ二十八万六千河流又ハ運河ニヨリテ海岸ヨリ二時間ニ
 シテ如何ナル大船モ本府ニ達ス可シ有名ナル文學者エラスマ
 ス(ルーテルト全時代)ノ生レタル所ナリ
 ウトレヒト ライン河ノ分流ニ臨ミアムステルダムノ南々東
 鐵路二十三哩 ロツテルダムノ東北東鐵路三十八哩人口凡ソ九

万六千西班牙トノ戰爭中西曆千七百十三年ニ於テ重要ナル條
 約ノ締結セラレタル所ナルヲ以テ歷史上極メテ有名ナリ現今
 尙商工ノ業最モ盛ニシテ又有名ナル大學アリ風向廻旋ノ理ヲ
 研究シタルバイスバロツトハ此地ノ人ナリ
 グローニンゲン ハ國ノ北東隅ニアル都府ニシテ人口凡ソ六
 万二千大學ノ設ケアリ
 ハールレム ハアムステルダムノ西鐵路十哩ノ處ニアリ人口
 凡ソ六万其花園ハ飾花ヲ供給シ頗ル名アリ
 レイデン ハライン河ノ分流ニ臨ミ北海ヲ距ルコト五哩ハ
 ゲノ北鐵路九哩ウトレヒトノ西鐵路三十一哩人口凡ソ五万三
 千有名ナル大學アリ昔時ハ歐羅巴諸國ヨリ笈ヲ負フテ來遊セ
 シモノ多クカーライル、ゴールドスミスノ如キモ在學セシコト

アリ

ヘルデル ハ和蘭ノ北部ニ於ケル要港ニシテアムステルダム
 ノ北北西鐵路五十一哩ノ處ニ位シ堅固ナル砲臺アリ北和蘭運
 河(アムスデルダムニ通ズ)ノ北端ナリ人口凡ソ二万五千
 フラツシング(フリーシンゲン)西シエルト河(シエルト河)ノ一支
 ノ口ニ位シロツタルダムノ南西鐵路八十七哩英吉利ニ至ルノ
 要津ニシテ人口凡ソ一万二千堅固ナル砲臺アリ

屬地

和蘭ノ殖民地ハ頗ル廣大ニシテ總計七十八万二千八百六十
 三方哩アリ其人口ノ概算三千四百二十万ニシテ本國ニ七倍
 ス之ヲ分テ二トナス蘭領東印度及ヒ西印度是レナリ蘭領東
 印度ハ北緯六度南緯十一度東經九十五度及ヒ百四十一度ノ

間ニ横ハリシヤヅア、セレベス、モルツカ、ナモール、バリ、ロンボ
 ツク及ヒニューギニアノ一部ヲ含ミ其面積七十三万六千四
 百方哩アリ

蘭領西印度ハギアナ即チスリナム(面積四万六千〇六十方哩)
 及ヒキユラサオノ二部ニ分ル後者ハキユラサオ、ボネイル、ア
 ルバ、セン、マルタン(二部佛領)セン、ユースターシユ、サバノ六島
 ヨリ成リ面積凡ソ四百〇三方哩アリ

第十節 英吉利

一、汎論

一、位置 歐羅巴ノ西ニ位スル一大島國ニシテ其關係恰モ本邦ノ亞細亞ノ東端ニ在ルガ如シ但シ彼ハ大陸ノ西ニアリテ此ハ大陸ノ東ニアルノ差異アリ

二、境界 四面海ヲ以テ圍マレタル群島ナリ東ハ北海ヲ隔テ、那威丁抹、獨逸、和蘭、白耳義ニ接シ南ハ英吉利海峽ヲ隔テ、佛國ニ對ス

三、面積 面積二万方里本邦ノ中本州ト北海道トヲ合シタルモノニ凡ソ等シ

四、區劃 二大島ト五百餘ノ小嶼ヨリナル二大島ノ一ハ大ブリ
テイニニシテイニングランド、スコットランド及ピウエイルスノ

三部ニ分レ其面積凡ソ我本州ニ等シク一ハアイルランドニシテ其面積凡ソ我北海道ニ等シ

一、地文地理

一、地勢 英吉利ノ地勢ハ其國ノ區劃ニ從ヒ大ブリタインドアイルランドトノ二ツニ分テ論スルヲ可トス

甲、大ブリタインノ地勢 本島ノ地勢ノ北方ハ一般ニ高ク平地少ク南方ハ高地アレモ平原モ亦廣シ之ニヨリテ地勢上自然ノ區劃ヲナス後者ハイングラント及ビウエイルスノ地域ニ當リ前者ハスコットランドノ地域ニ當ル

(イ) イングランド及ビウエイルスノ地勢

高地ハ概テ西方ニアリテ低原ハ東方ニアリイングランドノ脊骨トモ謂フベキペンナイン山脉ハ北方ニ起リテデルビシ

ヤイヤニ走り延長殆ンド八十里平均千乃至二千尺ノ高度ヲ有シ其最高峰グロツスフェルノ如キモ三千尺ニ滿タズペンナイン山脉ノ東及ビ南ハイングラントノ大平原ニシテ地文學上歐羅巴北部大平原ノ連續ニ外ナラズ山西ノ地ハ概テ高地ニシテ狹隘ナル平原ヲ交ヘウエイルスノ山地ニ至ル其最モ著名ナルナスノードン山脉トナシ最高點三千五百餘尺ニ達スイングラントハ概シテ低平ノ國ト稱スベク其面積ノ三分ノ二ハ平原ニシテ東部、中央及ビ西部ノ三大平原アリ高原ハ其一部ニ過ギズ

(ロ) スコットランドノ地勢

スコットランドハ北ニ山岳アリ南ニ高原アリ其間ニ僅少ノ平原アリイングラントト同シク最高山脈ハ國ノ西方ニ横ハ

ル唯其方向ハ西ヨリ東ニ走リペンナイン山脈ト直角ヲ爲ス
全山脈ハ深長狹隘ナルグレンモアナル陷落地帯ヲ以テ二
分セラル北部系及ヒ中央系是レナリ北部系ノ最高峰マーム
スイル(三千八百餘尺)中央系ノ最高峰ハペン、チグイス(四千四
百餘尺)ナリ

(ハ) 大ブリテイン島ノ沿岸

沿岸出入ニ富ミ海岸線非常ニ長ク良好ナル港灣少カラズ
コットランドノミニテ海岸線一千里ニ餘リ面積十二方里ニ
付海岸線一里ノ割合ナリサレバ國中何レノ處ヨリスルモ海
岸ニ至ルマデ二十里ヲ起ユルコトナシスコットランドノ西
岸ニハ峽灣多シ然レドモ東西西岸ニ就テ之ヲ見ルニ著シキ
反對ノ點アリ左ノ如シ

東海岸

- 一、軟キ砂石及ヒ粘土ヨリ成ル
- 二、正整ニシテ凸凹少シ

- 三、概シテ低平ナリ
- 四、嶋嶼甚ダ少シ
- 五、河多クハ長ク緩徐ナル斜面
ナリ

西海岸

- 一、堅硬ノ岩石ヨリナル
- 二、甚ダ亂雜不規則ニシテ狹長
ニシテ深キ入江アリ那威ノ
峽灣ト同シ

- 三、絶壁多シ
- 四、嶋嶼甚ダ多シ
- 五、河多クハ短ク峻阻ナル斜面
ナリ

イングランドノ南海岸ハ東西兩海岸ノ性質ヲ併有シ其ウア
イト嶋以東ノ半部ハ低平ナル粘土質ノ海岸ニシテ處々ニ白
聖質ノ峭壁アリ其西半部ハ高峻ニシテ堅固ノ岩石ヨリ成ル

佛蘭西ノブリタニヤ半島及ビ其東北ニ突出スルノルマンデ
 半島ノ間ニナヤンチル諸島アリ此島ハ海水浸蝕ノ作用ニ
 ヨリテ漸次狹小トナレリジュリアスシーダーノ時ニハゴ
 ル即チ佛國ノ海岸ト殆ンド接續シ僅ニ板一枚ヲ架シテ渡ル
 コトヲ得ベキ程ノ水路ヲ隔テシノミ此勢ヲ以テスレバ此島
 ハ早晚絶滅スベシ

大ブリタイン嶋ノ嶋嶼 嶋嶼ノ主ナルモノ南ニアルナウア
 イト嶋トシ西岸ニアリテアイルランドノ間ニアルナマン嶋
 トシスコットランドノ西北ニアルナ外ヘブリード群嶋東北
 ニアルナオークニー及ビシエットランドノ二群嶋トス
 (乙) アイルランドノ地勢 アイルランドハアイリツシユ海ヲ隔
 テ、大ブリタインノ西ニ位スル大嶋ナリ

アイルランドハ石灰石ノ平原ニシテスライヴブルーム丘ト名
 クル一ノ低山脈アリテ之ヲ横斷シ周圍ニハ高地山嶽聳テリ中
 央平原ハ國ノ大部ヲ占メ波濤ノ如ク起伏シ海面ヨリ高キコト
 平均二百尺ニシテ三百尺ニ達スル處ナシ國內廣漠タル牧場多
 ク又極メテ沼澤ニ富メリ

要スルニ英吉利ハ平地多ク若シ五百呎以下ノ地ヲ以テ低地ト
 スレバイングランドノ三分ノ二、スコットランドノ二分ノ一、ア
 イルランドノ八分ノ七ハ低地ナリトス

沿岸 沿岸ハ大ブリタインニ於ケル如キ東西兩岸ニ著シキ差
 異ナシト雖モ概スルニ北西兩岸ハ絶壁ニシテ灣入多シ東南ハ
 低平ニシテ出入ニ乏シ而シテ良港ハ西南ノ兩岸ニ在リ
 (丙) 英吉利海峡四近ノ潮汐 潮波ノ太西洋ヨリ英吉利海峡ニ入

ルニ當リテハ海峽ノ形狀恰モ窄袖ノ如キヲ以テ其西部トド
 ヲア―瀬戸トニ於テハ潮時率ニ七時間ノ差異アリテ滿干潮ノ
 時ヲ異ニス又アイリツシユ海ニ於テハ北口ナル北水道ト南口
 ナルセント、シヨ―シ水道トヨリ潮波侵入レマン島ノ四近ニテ
 相合シ入口ト此處ニ於テハ潮時率ニ四時間ノ差アリテ滿干潮
 ノ時ヲ異ニス又英吉利水道ノ兩側ニ於テハ一方ニ最大ノ潮昇
 ヲ生ズルニ一方ニハ最小ノ潮昇ヲ生シ其關係恰モ黃海ニ於テ
 朝鮮西岸ト山東半島北岸トニ潮昇ノ差異アルト相似タリ
 二、水誌 英國ノ河ハ總テ長カラズト雖モ其河口開テ三角江ヲ
 ナシ障礙物少キヲ以テ皆自ラ良港ヲナス之レ英國海事ノ發達
 ヲ來タシタル一源因ナリ且河床ノ傾斜緩ナルヲ以テ船舶ハ溯
 テ内地深ク入ルコトヲ得ベク水利大ナリ

大ブリテインノ地勢ハ前ニ述ベタル如ク分水脈國ノ西方ニ偏
 在スルヲ以テ西側即テ大西洋斜面ノ區域ニハセヴァ―ン河ヲ
 除クノ外長流少シ東側即北海斜面區域ノ河ハ稍長クタイムス、
 タインヲ其主要ナルモノトス南側即英吉利海峽斜面區域ニ於
 ケルモノニハ主要ナル河ナシ
 アイルランドノ河ハ中部平原ヲ貫通シテ南西流スルシヤンノ
 シ河ヲ主ナルモノトス長サ九十二里餘其中八十七里餘ハ舟楫
 ヲ通ズ
 湖沼 スコツトランドハ頗ル湖沼ニ富ミ皆「ロツク」ノ稱アリ其
 形狹長ニシテ河流ノ經路ニ當リスカンヂナヴィアノ湖ニ似タ
 リ地文學上生成ノ性質ヲ同フスルモノナリスコツトランドノ
 湖水ハ其風景ヲ以テ最モ名アリ

三、氣候 英吉利ハ北温帯ニ在リ且洋中ニ位スルヲ以テ其氣候概シテ温和ニシテ雨量多シ就中西岸ハ東岸ニ比シテ温和濕潤ナリ溫度ハ夏時ニ於テハ緯度ニ從テ減少スレモ冬時ニ於テハ北方ノ諸地方亦ロンドント溫度ヲ等フスルナリ是レ灣流ノ影響ニヨル

抑モ曇天ハイングラントノ特有點ニシテ常ニ雨ヲ降ラシ時トシテハ毎日降雨スルコトアリ大西洋面ノ海岸ハ西南海風三日ノ中二日ヅ、灣流上ヨリ吹キ來ルニ由リ比較上夏涼シク冬暖カナリ之ニ反シテ其東海岸ハ大陸ニ接近スルニ由リ幾分カ大陸的ノ氣候ヲ受ケ寒暑共ニ強ク東西相比較スルトキハ其溫度二三度ノ差アリ

全緯度ヲ以テ比スルトキハアイルランドハイングラントヨリ

温暖濕潤ニシテ又溫度均一ナリトス此國ハ海洋的氣候ニシテ雨ノ多キコト歐洲第一タリ故ニ夏冬共ニ新綠繁茂ス

三、人文地理

一、人民

人口 三千八百餘萬我邦ノ九割ニ該當ス此中イングラント二千七百餘萬、ウエイルス百五十餘萬、スコットランド四百萬、アイルランド四百七十萬ナリ其人口ノ密度ハイングラントノ平原ヲ第二トシ一方里ニツキ一萬人ヲ超ユル所少カラズ

人民ノ五分ノ三ハ市府ニ住スロンドンハ全人口ノ六分ノ一以上ヲ有ス

人口最モ稠密ナル市府ナリヴァアール及ビマンチエスタート爲ス西曆千八百九十一年四月五日ノ調ニヨレバ英國各部

リヴァプール	六三三、〇七八 <small>(西曆一八九七年)</small>
マンチエスタ	五三四、二九九 <small>全</small>
バーミンガム	五〇五、七七二 <small>全</small>
リーズ	四〇九、四七二 <small>全</small>
シエツフィールド	三五一、八四八 <small>全</small>
ノッテングム	二三二、九三四 <small>全</small>
ブリストル	二三二、二四二 <small>全</small>
ブラッドフォード	二三一、二六〇 <small>全</small>
キングストン、アツボン、ハル	二二五、〇四五 <small>全</small>
ニユーカッスル、オン、タイン	二一七、五五五 <small>全</small>
サルフォード	二一三、一九〇 <small>全</small>
リースタト	二〇三、五九九 <small>全</small>

ノ人口左ノ如シ

イシグランド	二七、四八三、四九〇
ウエイルス	一、五一九、〇三五
スコットランド	四、〇二五、六四七
アイルランド	四、七〇四、七五〇
マン島	五五、六〇八
ナヤンネル諸島	九二、二三四
在外軍人及ビ海員	二二四、二一一
計	三八、一〇四、九七五
主要ナル都府ノ人口左ノ如シ	
ロンドン	四、四三三、〇一八 <small>(西曆一八九六年三月二十九日調)</small>

ダービー	一〇三、二九一(全)
ハツダースフイーールド	一〇一、四五四(全)
ゲイツヘッド	一〇一、〇七〇(全)
スワンシア	一〇〇、三〇九(全)
プリマウス	九七、六五八(全)
ハリファックス	九五、七四七(全)
スコットランドノ部	
グラスゴ	七一四、九一九(西曆一八九七年調)
エデンバラ	二九二、三六四(全)
ダンザ	一六三、〇九〇(全)
アバーザン	一三八、一四三(全)
レイス	七五、一八六(全)

ボーツマス	一八三、五八五(全)
カルザツフ	一七〇、〇六三(全)
オールドヤム	一四五、八四五(全)
サンダトランド	一四二、一〇七(全)
ブラツクバートン	一三二、一三三〇(全)
ボルトン	一二二、四三三(全)
クロイドン	一二一、一七一(全)
ブライトン	一一一、四〇一(全)
プレストン	一一一、五一〇(全)
バーケンヘッド	一一一、二四九(全)
ノーウイツナ	一一〇、一五四(全)
バーンリー	一〇六、一二二(全)

ペイスリー

七四、二〇六(全)

グリーノック

六一、四七四(全)

アイルランドノ部

ダブリン

三六一、八九一(西曆一八九二年調)

ベルファスト

二五五、九五〇(全)

ヨーク

七五、三四五(全)

本邦ニ在留セル英吉利人ノ數千九百六十人アリ(明治廿九年末日調)

人種 「チエートン」種ヲ第一トスコットランド、ウエイルス、アイルランド及ビイングランドノ一部(コルンウォール等)ハ「セルツ」種ニ屬スル人種多シ又羅匈種(ノルマンフレンチ)モ多少存在セリ

宗教 英國人民ハ基督新教ヲ奉ズルモノ多シイイングランド及

ピウエイルスノ國教ハ基督新教ノ一派「エビスコーバル派」ニシテ人民過半之ヲ信ズ又スコットランドノ國教ハ新教ノ一派「プレスピテリアン」派ニシテアイルランドノ宗教ハ「エビスコーバル派」及「羅馬舊教」共ニ盛ニ行ハル

教育 英國ノ教育ハモト強迫ニアラズシテ自由ナリシカバ初等ノ教育ハ獨逸ニ比シテ大ニ劣ルヲ致セリ近來強迫教育トナシタルヲ以テ大ニ進歩ヲ來セリ中等高等教育モ亦盛ナリト雖モ未ダ獨逸ヲ凌駕スルニ至ラズ大學ハ總テ八アリ左ノ如シ

大學名

教師ノ數

學生ノ數

オクスフォード

九六

三、四〇八

イングランド

ケンブリッヂ

一二五

二、九二九

及ピウエイルス

ダーハム

一三

一七一

アバーゼーン	五四	七五五
エザンバラ	一〇〇	二、八一三
グラスゴー	一〇一	一、七八九
セント、アンツリユー	三二	二三六
アイルランド	六一	一、一〇〇

此外ニ各地ノ分科大学ヲ聯合セル大學ニケ所アリ
 風習 英吉利人ハ保守ノ氣象ニ富ミ舊慣ヲ容易ニ捨テズ又古
 ヨリ海ヲ以テ國ヲ立テタルヲ以テ最モ海事ヲ重ンズルノ風ア
 リ人民ノ性質ハ一般ニ着實ナリアイルランド人ハ博愛ノ性質
 ニ富ミ艱難相濟フノ美風ヲ存ス

二、政治 英吉利ハ立憲政體ノ國ナリ英吉利帝國ハ甲、大ブリタ
 イン及ビアイルランドノ合衆王國乙、印度、殖民地、保護地、屬地ト

ヨリナル英吉利國ノ皇帝ハ全時ニ合衆王國ノ王ニシテ又印度
 皇帝タリ國會ハ上下二院ヨリナル議員ノ數上院ハ五百八十人
 下院ハ六百七十人(明治三十年調)アリ
 兵備 陸軍ハ常備兵三十二萬ニシテ此中印度ニ七万八千殖民
 地ニ三萬三千埃及ニ四千四百ヲ派遣シ國內ニ於ケルモノハ十
 一萬弱ナリ
 海軍ハ世界第一ト稱ス戰鬪艦、巡洋艦、水雷艇等ヲ合シテ三百八
 十五隻ニ達シ一等戰鬪艦三十、一等巡洋艦七十六アリ此他製造
 中ノ艦船總計四十四アリ
 又商船ニシテ豫備巡洋艦ノ性質ヲ帶ハンメタルモノ十一アリ
 カナダ太平洋鐵道汽船會社附屬、エンプレツス、オヴ、ナヤイナ、エ
 ンプレツス、オヴ、ジヤパン、エンプレツス、オヴ、インデアノ如キ又

「ビーオー」會社附屬「ヒマラヤ」オーストリア號等ノ如キ是レナ

明治三十一年度ニ於テ本國以外ニ派遣シタル軍艦ノ總數ハ百八十一隻ニシテ地中海及ヒ紅海ニ四十一隻、北亞米利加及ヒ西印度ニ十五隻、東印度ニ十二隻、支那ニ二十九隻、太平洋ニ十隻等ナリ

外交 本邦條約國ノ一ニシテ國都ロンドンニ本邦公使館及領事館アリ

英吉利ノ君主ヲ女王ヴィクトリアトス(西曆千八百十九年五月生)

三産業 農産ハ近來大ニ衰へ食料品ハ外國ノ輸入ヲ仰グ(但シアイスランドハ農産及ビ牧畜ヲ主ナル産業トス)林産モ亦少ク

水産モ殆ンド八千万圓ニ達スレドモ工業及ビ商業ニ比シテハ實ニ微々タルモノナリ蓋シ英國ハ鑛産殊ニ鐵ト石炭トニ富ミ世界第一タリ而シテ石炭ノ産地ハ鐵ノ産地ニ近クシテ製鐵上甚ダ便利ナリ加之良港ニ乏シカラズシテ且位置モ亦世界陸地ノ中心ニ位スルコトハ地文學上陸半球ノ一極ハロンドンニア

ルヲ以テ之ヲ知ルニ足ルベシ且其領地ハ廣大ニシテ綿花ノ如キ製造ノ原料ヲ多量廉價ニ産出ス
斯ノ如ク鐵、石炭、港、位置及ビ領地ノ五條件ハ英國ヲシテ世界第一等ノ商業國タラシメ且自國ヲ以テ世界ノ大市場トナシ自國ノ船舶ヲ以テ世界ノ大運送具トナスニ至ラシメタリ其他氣候ノ溫和、地味ノ豐饒、河川ノ利モ亦舉テ力アリ
工業 英國ノ二大製造ヲ織物及ビ鐵トナス之ニ次グモノハ木

綿及ビ羊毛ニシテ綿布ハ製造品中最モ重要ナルモノトス

一、南ラシカシヤイアハ木綿製造ノ重ナル處ニシテマンナエ
スターハ綿布ノ首府リヴァプールハ綿布ノ海港ト謂ラベシ

二、英國木綿工場ノ有スル紡錘及ビ機杼ハ甚ダ多ク殆ンド世
界各國ノ有スルモノヲ合シタルト同シ

商業 英吉利ハ工業ニ於テ諸國中第一位ヲ占ムルノミナラズ
商業ニ於テモ亦然リ此國ノ輸出入ハ明治三十年ニ於テハ總額
殆ンド七億四千萬ポンド「一」ポンド「ハ」凡ソ我九圓七十六錢三厘
ニ當ル「三」達ス輸出ノ重要ナルモノヲ木綿製造品、毛布、鐵、石炭等
トス取引先ハ自國ノ領地及ビ北米合衆國ヲ第一トシ佛蘭西、獨
逸之ニ次ギ露西亞、和蘭、白耳義又之ニ次グ英國ノ貿易ハ自由貿
易ニシテ酒類、茶、烟草等ヲ除クノ外一切輸出入ノ稅ヲ課セズ

本邦トノ貿易額ヲ舉グレバ明治三十年中本邦ヨリ英吉利(本國)
ニ輸出シタル高ハ八百四十八萬圓ニシテ米、羽、二重及ビ絹手巾
ヲ主ナル物品トス又英國ヨリ本邦ニ輸入シタル高ハ六千五百
四十萬圓ニシテ本邦輸入總額ノ凡ソ三割ヲ占メ木綿及ビ毛ノ
織物類、綿織糸、鐵類ヲ主ナルモノトス

四、交通 英國ノ交通ハ非常ニ發達シ道路モ完全ニシテ水路及
ビ鐵道ノ便大ナルコト世界ニ其儔稀ナリ英國ノ河ノ特性甚ダ
交通ニ便ナルハ已ニ之ヲ水誌ノ部ニ述ベタリ加之數多ノ運河
アリテ之ヲ連絡シ益其利ヲ大ナラシメタリ

通河ノ全長一千五百六十餘里アリ(明治二十一年調)其中最モ大
ナルハマンナエスター運河ニシテ長サ二十五里深サ二十六尺
幅ハ底部ニ於テ百二十尺ナリ其費一億五千四百餘萬圓ヲ要セ

シト云フ
 鐵道線路ノ全長二万一千二百七十七哩(明治三十年一月一日調)
 ニシテ此内三千三百九十一哩ハスコットランドニ三千百七十
 八哩ハアイルランドニアリ
 電信線路ノ長サ一萬七千餘里線條ノ長サ十一万里ヲ超ユ(明治
 三十年三月末日調)又此國ノ港灣ハ世界各國交通ノ中心トナル
 モノ少カラズリヴァプールノ如キ其最タルモノナリ英國海運
 ノ業ハ夙ニ發達シ英國ノ船ニテ内國及ビ外國ノ航通ニ從事セ
 ル汽船及ビ帆船ノ噸數八百九十三萬噸海員ノ數二十四万人ニ
 達シ(明治二十九年調)全世界ノ開港場中至ル所此國ノ船ヲ見ザ
 ルコトナシ

四、地方誌

英吉利ノ區劃及ビ地勢ハ已ニ前ニ述ベタルヲ以テ爰ニハ主要
 ナル都府ニ就テ略述ス可シ

一、イングランドノ部

甲、東岸ノ都府

ロンドン 英吉利國ノ首府ニシテ又世界第一ノ都府ナリ。テイ
 ムス河ニ跨リ其大部ハ左岸ニアリ北緯五十一度三十分四十八
 秒ニ位シ日本ノ北端ヨリ尙少シク北ナリ其近傍グリーニツナ
 ハ本初子午線ノ通過スル所ナリ人口凡ソ四百四十三萬(明治二
 十九年三月廿九日調)其外廓ヲ合スレバ六百四萬ヲ超ユベシト
 云フ廣大ナル建築物甚ダ多ク王宮セントポール寺ノ圓塔國會
 議事堂及ビウエストミンスター寺院ハ特ニ壯觀トス就中ウエ
 ストミンスター寺院ハ英王歷代即位ノ式ヲ舉グル所ニシテ又

其陵墓ノ地ナリ其他名相碩學ノ墳墓亦寺院内ニ多シ又有名ナル英國博物館アリロンドンノ緯度ハ前記ノ如ク頗ル高シト雖其氣候温和ニシテ日本中部ノ氣候ニ同シ但霧多キハ人ノ困却スル所ナリトス如何ナル大船モ河口ヲ溯テ二十五里ニシテ此府ニ達スルヲ得一ケ年出入ノ船舶總計一千四百万噸ニ達シ英國ニ於テ又世界ニ於テ第一タリ(世界ニ入港船舶ノ多キハ第二リヴアプール第三カルゲツフナリ)本邦橫濱ヲ距ルコト凡ソ二万哩日本郵船會社歐洲線ノ航路ハ毎二週間一回橫濱ヨリロンドンヲ經テアントワープニ至ル本邦公使館及ビ領事館アリ本邦人ノ在留スルモノ百二十五人ニ及ブ(明治廿九年末日調)ハルハ一ニキングストン、アツボン、ハルト稱ス人口凡ソ二十二万五千(明治三十年調)以下特別ニ記シタルモノヲ除キ他ハ之

ニ同シロンドンノ北鐵路百七十三哩ノ處ニアル要港ナリ汽船ハ本港ト和蘭、白耳義、丁抹、獨逸、那威、瑞典、露西亞、亞米利加、濠州、印度ノ間ニ定期航海ヲナシ輸出入額四億圓ニ達シ英國第三ノ貿易港トス

ニユーカツスル、オン、タイン、ロンドンノ北鐵路二百七十五哩ノ處ニアリテタイン河ニ濱ス人口凡ソ二十一万七千造船ノ業甚ダ盛ナリ此府ハ又アームストロング氏ノ生レタル所ニシテ宏大ナル造船所アリ本邦軍艦八嶋ハ此地ニテ製造セラレタリ本府ノ南鐵路十二哩ヲ隔テ、ダーハム府ニ大學ノ設アリ日本郵船會社歐洲線航路ノ汽船時々寄港スルコトアリ

乙、南岸ノ都府

ゴーツマス、英國南岸ノ一大軍港ニシテ貿易亦繁盛ナリ人口

凡十八万二千
南東鐵路二十三哩ナリ

サウサンプトン
南西鐵路七十九哩

北西鐵路二十三哩
治二十四年調宏大ナル造船所アリ

西班牙及ヒ葡萄牙トノ貿易
盛大ニシテ又西印度、ブラジル、南部亞弗利加ヘノ郵便發着ノ港

ナリ
丙、西岸ノ都府

ブリストル
ロンドンノ西鐵路百十八哩

グオン河口ヨリ二
里半ノ上ニアリ人口凡ソ二十三万二千

リヴァプール
英國第二ノ大都ニシテロンドンニ匹敵スル大

港ナリ人口凡ソ六十三万三千對岸ノ

バークンヘッド府ヲ合ス

レバ七十四万ヲ超ユベシ
ロンドンヲ距ルコト鐵路二百一哩四

時間ニシテ達ス可ク
マンチエスター

ヲ距ル鐵路三十一哩
四十五分ニシテ

達スベク此間ニハ
又有名ナル運河ア

リテ前ニ述ベタル
如シ外國貿易額ハ

英國全體ノ三分
ノ一ヲ占ムルヲ以テ

モ此府ノ繁盛ナル
ヲ推シテ知ルベシ

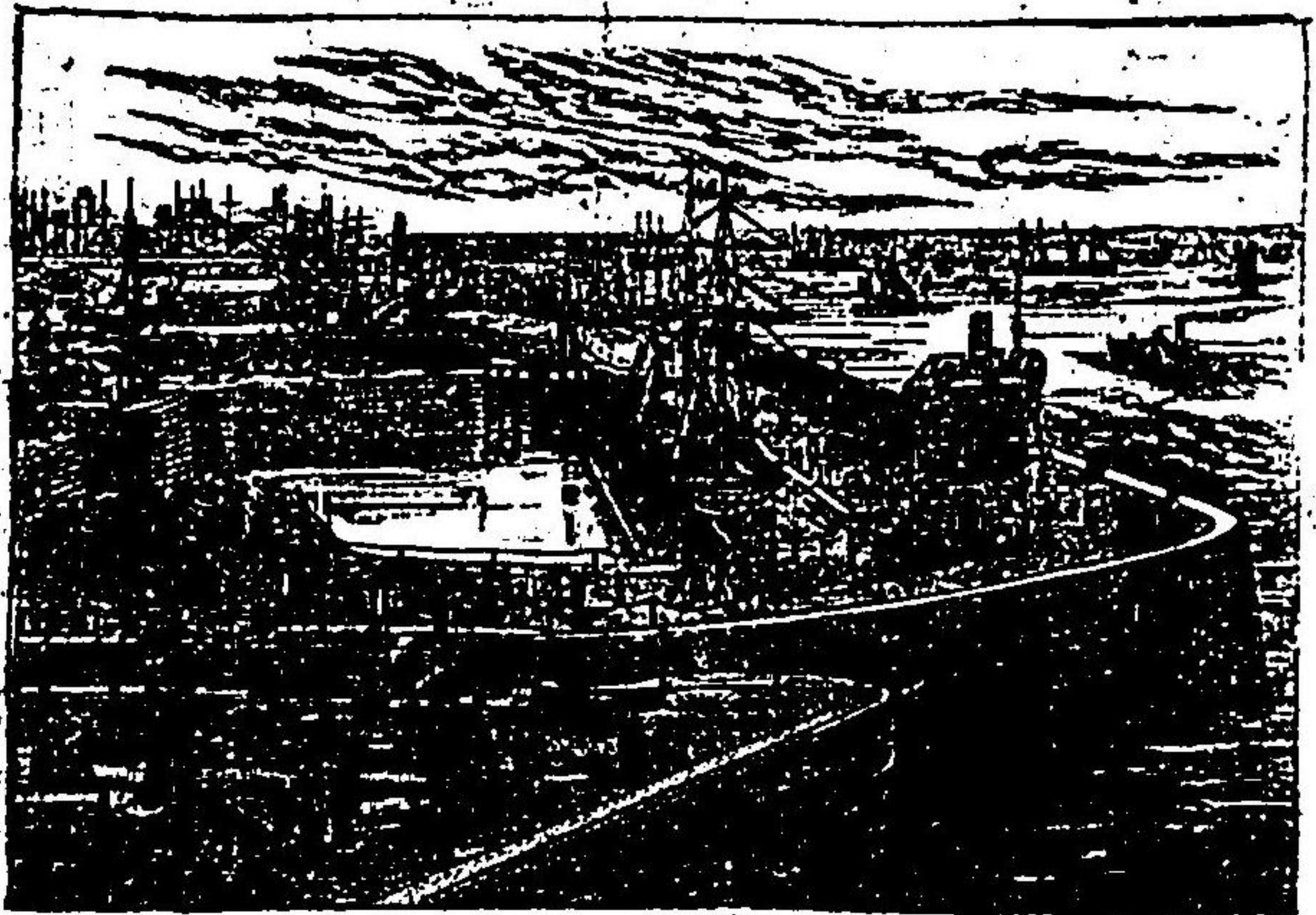
本邦人ノ在留スル
モノ明治二十九年

末ニハ四十五人
アリ北米ノニユー

トクヘ三千〇四
十七哩ニシテ米國ト

ノ貿易ハ遙ニロ
ンドンニ超過ス本邦

名譽領事館ノ設アリ



渠船ルーブアグリ

マンナエスター
 リヴァプールノ東鐵路三十哩
 ロンドンノ北々西鐵路百八十七哩ノ處ニアリテ人口凡ソ五十二万九千對岸
 ノサルフォードヲ合スレバ七十四万ニ達ス世界ノ最大工業地
 方ノ中心トシテ知ラレ木綿ノ府ノ稱アリ鐵路四方ニ走リリヴァ
 アールトハ有名ナル運河ヲ以テ通ズ
 丁、内地ノ都府

リーヅ
 ロンドンノ北々西鐵路百九十六哩ノ處ニアリ人口凡
 ソ四十万九千毛織物ノ製造ハ英國第一タリ
 リーヅノ西鐵路十九哩ニブラッドフォードアリ人口凡ソ二十
 三万一千亦織物ノ製造ヲ以テ名アリ
 シエフィールド
 マンナエスターノ東鐵路四十一哩
 ロンドンノ北々西鐵路百六十五哩ノ處ニアリ人口凡ソ三十五万一千鐵

器ノ製造ヲ以テ名アリ

バーミンガム
 ロンドンノ北西鐵路百十二哩殆ンドイシングラ
 シドノ中心ニ位ス人口凡ソ五十万五千金屬器具ノ製作ヲ以テ
 其名世界ニ高シ

バーミンガムノ東ニレイセスターアリ人口凡ソ二十九万三千
 其北ニノツナングムアリ人口凡ソ二十三万三千共ニ工業繁盛
 ノ都府ナリ

又ロンドンノ北々東鐵路五十八哩ニケンブリッヂ
 西北西鐵路六十三哩ノ處ニオクスフォードアリ共ニ大學ノ設ヲ以テ其名
 世ニ著ハル

二、スコットランドノ都府
 グラスゴ
 スコットランドノ西岸ニ接近シクライド河ニ跨

ルロンドンノ北々西鐵路四百〇五哩ノ處ニアリスコットラン
 ド工業ノ中心ニシテ造船業ノ盛ナルユト英國第一タリ又大學
 ノ設アリ人口凡ソ七十一万四千北米大ニユーヨークヘ三千〇
 十五哩クエベックヘ二千六百哩ヲ隔ツ本邦名譽領事館ノ設ア
 リ
 エヂンバラグラスゴーノ東鐵路四十哩ノ所ニアリ人口凡ソ
 二十九万二千出版印刷釀酒ノ業頗ル盛ナリ有名ナル大學ノ設
 アリエヂンバラノ北二哩ニレイス港アリ人口凡ソ七万五千汽
 船ニ期ヲ定メテ本港トロンドン北米大ニユーヨーク及ビ大陸
 諸港ノ間ヲ航海ス
 ロンドンヘ四百五十哩アムステルダムヘ四百哩ハンブルヒヘ
 五百五十哩ヲ隔ツ

エヂンバラノ北々東鐵路五十哩ニダンゲーアリ人口凡ソ十
 六万三千工業頗ル盛ナリダンゲーノ北東鐵路六十一哩ニア
 バーザンアリ人口凡ソ十三万八千大學ノ設アリ
 三、アイルランドノ都府

ダブリンハアイルランドノ首府ニシテ國ノ東岸ニアリ人口
 凡ソ三十六万一千明治廿四年調以下之ニ同シ大學ノ設アリグ
 ラスゴーノ南々西二百二十三哩ノ處ニアリベルファストハダ
 プリンノ北鐵路百〇一哩ノ處ニアリ工業貿易ノ盛ナルユトア
 イルランド第一ニシテ人口凡ソ二十五万六千アリ

英吉利ノ領地

英吉利帝國ハ大ブリタイン及ビアイルランドノ合衆王國ノ外
 數多ノ領地アリ行政上之ヲ分テ印度、殖民地、保護地及ビ屬地ト

亞弗利加ニ於ケルモノ
 之ニ本國ノ面積二万方里ヲ加フルトキハ英吉利帝國ノ全面積
 ハ百九十万方里トナリ殆ンド世界ノ五分ノ一強ニ該當シ其人
 口モ三億八千万ヲ超エ實ニ世界第一ノ大國タルニ耻ヂズ而シ
 テ英人ハ太陽決シテ英國ノ領地中ニ没セザルヲ誇レリ

ス其區劃左ノ如シ
 一、印度

英領印度本部

藩部

二、殖民地

歐羅巴 マルタ及ビシブラルタル

亞細亞 錫蘭、香港、海峽殖民地等

亞弗利加 喜望峰殖民地等

亞米利加 加奈陀等

濠太利亞

三、保護地及屬地

亞細亞ニ於ケルモノ

第十一節 西班牙

一、汎論

一、位置 西班牙ハ佛國ノ南ニアリテ葡萄牙ト共ニアイベリア半嶋ヲナシ歐羅巴ノ西端ニ位ス

二、境界 北ハビスケイ灣ニ濱シ又ピレニース山脈ヲ以テ佛國ニ接シ東及ビ南ハ地中海ニ濱シ西ハ葡萄牙ニ接シ又大西洋ニ面ス

三、面積 三万八千方里殆ンド我國ニ等シク佛國ヨリ小ニシテ英國ヨリ大ナリ

四、區劃 行政上四十九州ニ分ツ(カナリ)諸嶋ハ西班牙ノ行政上本國ノ一部ニ算入ス

二、地文地理

一、アイベリア半島ノ地勢、大サニ於テ歐羅巴第二ノ半島ニテ
 スカンヂナヴィアニ次グ歐羅巴ノ南西隅ヲ占メビレニース山
 脈之ガ境ヲナスヲ以テ一ニビレニア半島ト云フ此半島ノ南
 端ヲブシタマロキト云ヒ北緯三十六度ノ子午線ハ恰モ此處ヲ
 通過ス西端ハロカ岬ナリ西班牙ハ此半島ノ六分ノ五ヲ占ム地
 勢上西班牙ト葡萄牙トハ合シテ全一ノ半島ヲナスヲ以テ茲ニ
 ハ之ヲ總説スベシアイベリア半島ノ殆ント全部ヲ占ムル此國
 ノ地勢ハ一大高原ニシテ北境佛國ト接スル所ニビレニース山
 脈アリ其脈西ニ連リテ大西洋岸ヲ限ルモノヲカンダブリアン
 山脈ト稱ス南岸ニ走レルモノヲシトエラチヴアダ山脈トシ其
 最高點ヲマラハセム山トス高サ一万一千六百六十呎アリ半島
 中ノ最高點トス中間ニカスナリアン山脈アリ中央全體ハ高サ



隆起モシムルコト四五百尺ナラシメ此等ノ低地ハ變ジテ灣
 トナリ此半島ハ島トナリビレニース山脈ハ此島ノ北邊ニ聳ユ

カリスア山脈ノ深谷

二三千尺ナル一
 面ノ高原ナレモ
 所々ニ高地ノ山
 軸アリ所々ニ深
 谷アリ又河岸ニ
 ハ狹長ナル低地
 アレドモ面積ハ
 十八分ノ一ニ過
 ギズ而シテ今假
 リニ海底ヲシテ

ペシ蓋シ此山脈ノ北側ニハ頗ル低窪ナル地アルヲ以テ隨テ此
 山脈ハ地勢上スベインノ山脈ナルヲ知ルベシ
 ビレニース山脈ハ其高度及ビ長サヲ合セ考フルトキハ歐羅巴
 中アルプスニ次ゲル大山脈ニシテ其最高點ヲチツト山トス高
 サ一萬一千一百六十八呎アリ恰モ其中部ニ位ス此山脈ノ峠ハ
 何レモ高度大ニシテ馬車ヲ通ズルハ僅カニ二ヶ所アルノミ氷
 河ノ現象ハアルプスノ如ク著明ナラス又河川ヲ養フノ源トシ
 テモアルプスニ劣レリ風色一樣ニシテ變化ニ乏シク且アルプ
 スニ於ケル如キ湖水ナシ此山脈ノ中部ハ絶壁ヲ以テ圍マレタ
 ル圓狀ノ大谷(時トシテハ海面上五千尺ノ所ニアリ)ニ富メリ
 沿岸 出入多カラザレドモ良港少カラズ其南方ノ端ハシブラ
 ルタル海峡ヲ隔テ、亞弗利加ノモロツコニ對ス今亞刺比亞半

島トアイベリア半島トヲ比較スレバ左ノ如シ

アイベリア半島

一、大陸ノ西部ニアル半島ナリ

二、高原性ナリ

三、海岸線屈曲ニ乏シ

四、他ノ大陸ニ對スルシブラ

ルタルノ海峡ノ一方ナルシ

ブラルタルハ英領ナリ

五、中古ニハ強大ナル國ナリ

亞刺比亞半島

一、全上

二、全上

三、全上

四、他ノ大陸ニ對スルバベル

マンデブノ海峡ノ一方ナル

アデンハ英領ナリ

五、往古ハ文化大ニ開ケタリ

キ

東岸ニ一大群島アリバレンアリツク群島ト云フ其中マシヨルカ

及ビミノルカ諸嶋最モ名アリ氣候温熱ニシテ熱帶性植物能ク繁茂ス

一、水誌 大西洋ニ入ルモノニツロ及ビターガス、グアデルキ
ヱイル、グアデアナノ四河アリテ前二者ハ葡萄牙ニ入ル又地中
海ニ入ルモノニハエプロー河アリ長サ四百四十二哩下流ハ舟
楫ノ便アリ但シ急流及ビ淺瀬アレドモナヤールス五世ノ開カ
レタル帝國運河ノ助ケニヨリテサルガツソーノ下四十哩ノ處
マデ舟運ノ利アリグアデルキヱイル(長サ三百七十四哩)ノ下流
ハセヱイル府マデ凡ソ八十哩、グアデアナ(長サ五百十哩)ノ下流
ハ四十二哩ノ間舟楫ヲ通ズ此外西班牙國內ニ於ケル河流ノ舟
運ニ利用スベキナシト雖モ灌溉ノ利ハ皆大ナリ此國ハ湖水ニ
乏シ

三、氣候 半嶋ハ四ノ氣候ヲ有ス皆温度、降雨及ビ風位ニ於テ相
異レリ第一ハビレニース及ビ北方ノ氣候ニシテ降雨頗ル多シ
第二ハ東方斜面ノ地中海氣候ニシテ稍温和ナリ第三ハ南方ノ
亞弗利加氣候ニシテ熱風吹キ來リテ氣候甚ダ惡シ此邊ヲ海岸
スタツプト稱ス第四ハ中央高原ノ頗ル乾燥ナル氣候ニシテ寒
暑共ニ甚シク隨テ植物繁茂セズ而シテ此第四ニ當ル部ハ半嶋
中最多ノ面積ヲ占ム又グアデアナ河口ヲ除クノ外卑濕ニシテ
瘴氣多キ所ナシ(以太利ニ於ケルト異ナレリ)是レ土地ノ乾燥ナ
ルト灌溉排水ノ法良キトニヨル

三、人文地理

一、人民

人口 ハ一千七百五十六万五千六百三十二人ニシテ本邦ノ半

バヨリ少シ

人口六万以上ノ都府ノ人口左ノ如シ(明治二十年調)

マドリット

四七〇、二八三

バルセロナ

二七二、四八一

ヴァレンシア

一七〇、七六三

セヴィル

一四三、一八二

マラガ

一三四、〇一六

ムルシア

九八、五三八

サラゴサ(サラゴツサ)

九二、四〇七

カルサダナ

八四、一七二

グラナダ

七三、〇〇六

カザズ

六二、五三一

シエレス、デラ、フオンテラ

六二、七〇八

バルマ(バレアリツク諸島)

六〇、五一四

本邦ニ在留セル西班牙人ノ數四十八人アリ(明治二十九年末日調)

人種 ハ甚ダ多ク且混淆セリ「セルツ」「チユートン」「ムール」等其主

タルモノナリバスク人ハピレニース山脈ノ深谷ニ住シ總數四

十四万アリ元來ヨリ此國ニ住セシモノナリ此人種ハ「アリアン」

派ニ屬セズビスケイ灣ノ名ハ此「バスク」ヨリ由來セシモノナリ

ト云フ

此國ノ人民ハ殆ンド皆其國教タル羅馬舊教ヲ信奉ス教育ハ古

昔高等教育ヲ以テ有名ナリシ所ナレドモ現今十箇ノ大學何レ

モ大ニ衰微セリ中等及ビ初等教育モ皆不完全ナリ大學ノ所在

地ハマドリツド、バルセロナ、グラナダ、オヴィエド、サラマンカ、セ

ヴイル、サンチアゴ、ヴァレンシア、ヴァラドリッド、サゴッサ是
 レナリ學生ノ數ハ凡ソ一万六千人アリ
 西班牙人ノ性質ハ其氣候ノ如ク差異頗ル甚シク東北ノカタロ
 ニア人ハ勤勉剛毅清廉節儉ナリ南東ノマルシア人ハ懶惰ニシ
 テ睡眠ヲ食リ愚鈍ナリ東部ノヴァレンシア人ハ勤勉活潑敏捷
 ニシテアラゴン人ハ頑固執拗ナリ又南部ノアンダルシア人ハ
 温和能辯ニシテ其態度愛スベキモノアレドモ歌舞ヲ好ミ懶惰
 貧困ニシテ現在ノ境遇ニ甘ンシ進取ノ氣象ナシ闘牛ノ戲ハ西
 班牙ヲ通シテ今尙盛ニ行ハレ西班牙人ノ性質ヲシテ殘酷ニ傾
 カシム

二、政治 立憲王國ニシテ兵備ハ陸軍常備十八万キニバ嶋ノ反
 亂ヲ鎮壓スル爲メ昨年末十二万ノ大軍ヲ派遣セリ海軍ハ一等

戰艦二隻一等巡洋艦十二隻水雷艇等ヲ合シテ百五十八隻アリ

現今ノ國王ヲアルフォンソ十三世トス西曆千八百八十六年五
 月十七日生皇太后マリアクリスタナ攝政タリ本邦條約國ノ一
 ニシテパリーノ本邦公使館ニ於テ其事務ヲ兼轄ス

三、産業 最モ肝要ナル産業ヲ農業トス人民ノ殆ント七割三分
 ハ之ニ從事シ主ナル農産物ハ小麥ナリ然レモ其耕地ハ全面積
 ノ一半ニモ足ラズ地中海岸ノ地方ニ最モ多シ蓋シ其水利頗ル
 宜シキニヨルメリ羊ノ飼養亦頗ル盛ナリ其數凡ソ六百万頭
 アリト云フ漁業及ビ工業モ亦盛ナリ

此國ハ頗ル鑛産ニ富ミ就中銀、水銀、鐵鑛多シ然レドモ鑛業未ダ
 盛大ナラズ鐵鑛ノ如キ多クハ鑛石ノ儘ニテ輸出ス

貿易 其地位タルニ大商業海峽間ニ介シ良港頗ル多ク大商業國タルヲ得ベキニ關セズ其以然ラザル所以ハモノハ國民懶惰ニシテ此等ノ利益ヲ願ミザルニヨル輸出入八十七億一千、ペセタス「一」ペセタスハ我三十八錢七厘ニシテ主ナル取引先ハ英吉利佛蘭西北米合衆國及ビ自國殖民地ナリ

本邦トノ貿易ハ微々タルモノニテ明治三十年ニ於テハ十二萬圓餘ナリ

四、交通 地勢上河川ノ利ニ乏シ鐵道ハ明治二十九年末日ノ調ニヨレバ七千六百二十七哩ニ達シ電信線ノ長サ明治二十八年一月一日ニハ一万里ニ垂ントシ線條ノ長サ二萬五千五百里ニ達セリ

四、地方誌

今西班牙ノ主要ナル都府ニ就テ畧述スベシ

マドリッド 西班牙國ノ首府ニシテ海面ヲ抜クコト二千餘尺ノ高處ニ位シテターガス河ノ支流ニアリ國ノ中央ニ位ス人口凡ソ四十七萬明治二十年調以下同シ方形ノ大府ニシテ周圍五里繞ラスラ城壁ヲ以テス其大學ハ古代ノ創設ニ屬シテ今尙名アリ又國立圖書館ニハ五十萬卷ノ書ヲ藏ス氣候ハ乾燥ニシテ寒暑ノ差甚ダシパリナ距ルコト鐵路八百八十哩

マドリーセロナ ハ西班牙第二ノ大都府ニシテ地中海岸ニ位シ人口凡ソ二十七萬二千マドリッドノ東北東鐵路四百三十九哩ノ處ニアリカザズニ次デ西班牙ノ一大貿易港ナリ大學ノ設アリ

ヴァレンシア ハ西班牙第三ノ都會ニシテ人口凡ソ十七萬地

中海岸ニ位シグアダラヴィアルノ三角洲ニアリバーゼロナノ
 南西二百哩大學ノ設アリ
 セヴィル ハグアダルキヴィル河ノ左岸ニアリテカチズノ北
 鐵路九十五哩ノ處ニアリ人口凡ソ十四万三千大學ノ設アリ
 マラガ ハジブラルタルノ北東鐵路六十五哩ノ處ニアリ人口
 凡ソ十三万四千ノ大都ナリ
 グラナダ ハセヴィルノ東鐵路百七十九哩ノ處ニアリ人口凡
 ソ七万三千アリ近郊ノアルハンブラニ有名ナル「ムール」王朝宮
 殿ノ遺趾アリ
 カルサゲナ ハ地中海岸ニ位シマドリッドノ南東鐵路三百二
 十六哩ノ處ニアル良港ニシテ又海軍ノ根據地アリ人口凡ソ八
 万四千

カチズ ハ國ノ南西岸ニ位シセヴィルノ南東鐵路九十五哩
 亞米利加發見ノ當時ハ新舊世界交通ノ要點ナリ後港ニシテ貿
 易今尙盛ナリ西班牙ノ殖民地ハ亞細亞亞米利加及ヒ連弗利加
 ノ三大陸ニ跨リ其本國ヨリ遙カニ大ナリ
 亞米利加ニ於ケル諸島
 キユバ 四一、六五五方哩
 ポルトリコ 三、六七〇
 計 四五、三三五
 亞細亞ニ於ケルモノ
 フイリツセン諸島 一一四、三二六
 ブールー諸島 一一、九五〇
 カロリン諸島 五六〇

マリアナ諸島

四三〇

計

一一六、二五六

亞弗利加ニ於ケルモノ

計

二四三、八七七

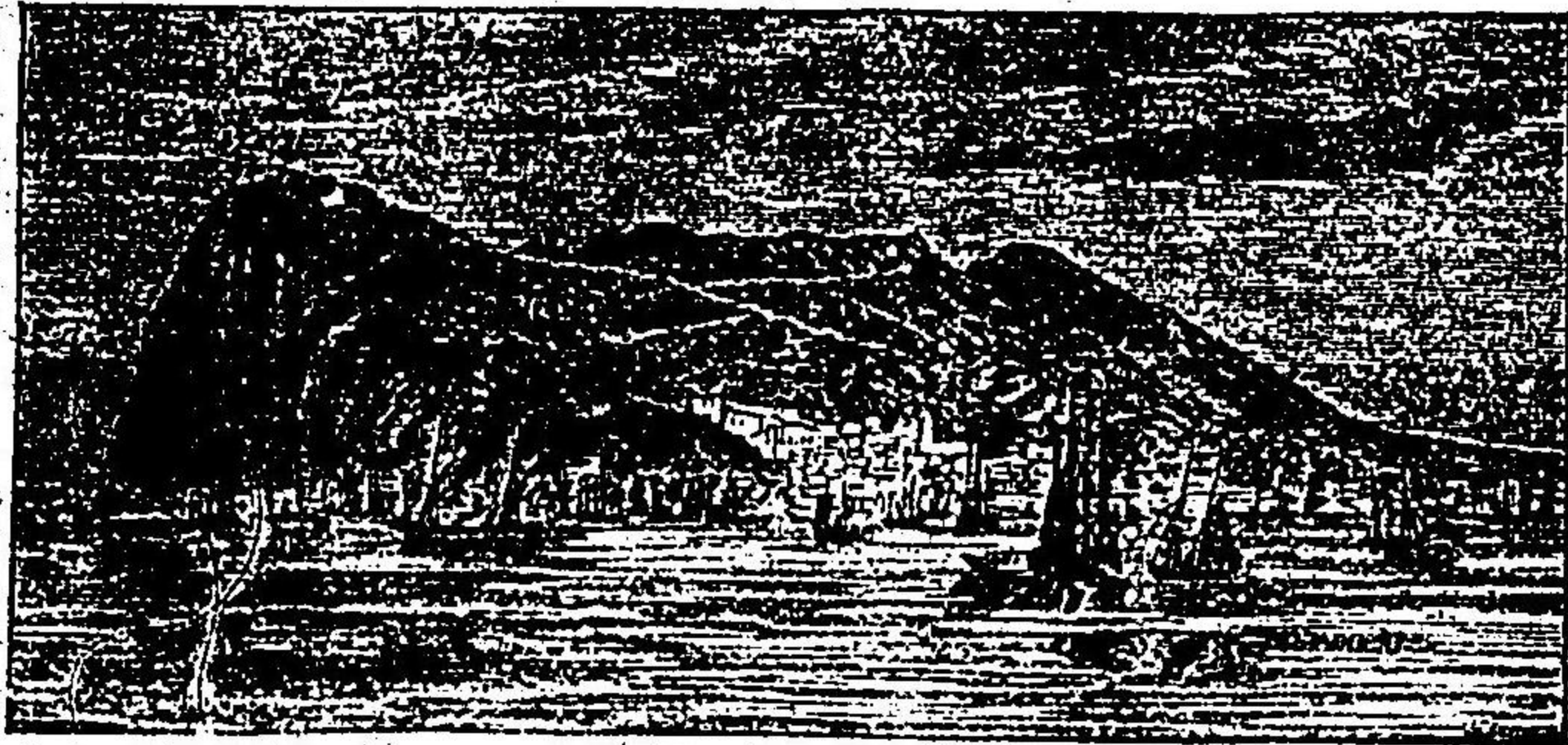
總計

四〇五、四五八

キエバ及ビフィリツピンニハ屢叛亂起リ就中キエバニ於テハ
近來最モ鎮壓ニ苦ミ遂ニ之ガ爲メニ北米合衆國ト戰端ヲ開ク
ニ至レリ西班牙ハ卑晩此等ノ島ヲ失フキ至ルベシ

附シブラルタル

シブラルタルハ西班牙ノ南端ニ位シ地中海門戸ヲ扼スルニ
小半島ニシテ北緯三十六度六分西經五度三十一分ヲ所ス
英吉利帝國ノ直轄殖民地ナリ長サ一里餘幅十町餘面積一万里



シブラルタルノ圖

ノ三分ノ一ニ過ギズ(最高點ハ一千四百三十呎アリ)西班牙トノ境ニハ少許ノ中立地
ヲ存ス此部ニハ住民ナシシブラルタルハ
東ハ絶壁ニシテ攻ムルコト能ハズ西及ビ
南ハ守備堅固ナリ人口ハ明治二十九年ノ
調ニヨレバ二万六千六百五十八人(六千ノ
守備兵ヲ含ム)英國ノ最モ重要ナル根據地
ニシテ其砲臺ハ堅牢無比ノ稱アレドモ完
全ナル造船所ヲ缺ケルハ惜ムベシ歐羅巴
中野生ノ猿尙生存セルハ此處ニ限レリシ
ブラルタル海峡ノ幅最モ狹キ所ハ九哩ニ
過ギズ

一、位置 西班牙ノ西ニアリテアイベリア半島ノ一小島群ヲシテ
 歐羅巴ノ極西ニ位ス
 二、境界 西及ビ南ハ大西洋ニ面シ東及ビ北ハ西班牙ニ接ス
 三、面積 五千七百万方里ニシテ我北海道ニ殆ンド等シク凡ソ西
 班牙ノ七分ノ一弱ニ當レリ(アツールス及ビマデイラノ二群島
 ハ行政區劃上之ヲ本國ニ算入シテ殖民地ニ算入セズ)
 四、區劃 地勢ニ從フテ六州ニ分テ更ニ之ヲ十七部ニ分ツ

第十二節 葡萄牙

一、汎論

一、地勢 アイベリア半島ノ一大高原ノ西端ヲ占メ沿岸殊ニ河
 流ノ口ニハ平地少カラズ沿岸出入多カラズト雖モリスボンノ

一、地文地理

如キ良港アリ西端ノ岬ヲロカ岬ト云ヒ西南ノ岬ヲヴィンセン
ト岬ト云フ

二、水誌 ヴーロ河及ビテレガス河ハ西班牙ヨリ來リ前者ハ西
流シテ海ニ入ル其長サ二百里河口ニオポルト港アリ後者ハ西
南流シテ海ニ入ル其長サ二百三十里アイベリア半島第一ノ大
河ナリ河口ハリスボンノ入江ナナス舟楫ヲ通ズルコト前者ハ
四十里後者ハアブランテスニ至ルマデ如何ナル大艦ヲモ通ス
ベシ

三、氣候 國ノ東境ハアイベリア半島第三ノ氣候(西班牙ノ部參
照ニシテ寒暑共ニ烈シキモ此境上ヲ除ク外凡テ大西洋水ハ
影響ヲ受ケ氣候溫和ニシテ雨量多シ之ニヨリテアイベリア半
島ニハ五様ノ氣候アルヲ知ルベシ

三、人文地理

一、人民

人口 五百四万九千七百二十九人我國九州ノ人口ヨリ少シ本
邦ニ在留セル葡萄牙人ハ百二十四人(明治二十九年末調)人種ハ
畧シ西班牙ニ全シク亞刺比亞及ヒ黑人ノ血統ヲ混ズ人民ノ性
質温良ニシテ歌舞ヲ好ミ西班牙人ヲ忌ミ身體短小ニシテ肥滿
ズ其農夫ハ勤儉ノ性質ニ富ム中人ノ家ニ於テモ室内ノ裝飾等
ヲナサズ又婦人ノ外出スルモノハ稀ナリ明治二十九年ニ於テ
外國ニ移住シタル人民ハ凡ソ二万八千ニシテアラビヤニ往ク
モノ最モ多シ宗教ハ西班牙ニ全シク羅馬舊教ヲ以テ國教トナ
ス教育ハ未ダ完全ナラズコロンブスニ大學ノ設ケアリ

二、政治 立憲王國ニシテ兵備ハ陸軍常備三万五千戰時十五万

起リシコトアリ
 ホホルト川ハツル河日ノ右岸ニ位シ河口ヨリ三哩ノ處ニア
 リ人口凡ソ十三万八千此國第二ノ都會ニシテ葡萄酒(ポルトワ
 イシ)ノ名アリノ輸出盛ナリリスボンチ距ルコト鐵路二百〇九
 哩

ユインブラハリスボンノ北々東鐵路百三十五哩ノ處ニアル
 小都會ニシテ人口凡一万六千此國唯一ノ大學校アリ

葡萄牙國ノ領地ハ亞細亞ニ於テハ香港ノ西ナル澳門印度ノ

ゴア東印度諸島ノナモール島等ナリ亞弗利加ニ於テハギニ

アゾールズ及ビマデイラノ二島ハ行政上之ヲ本國ニ編入ス

此ヨリ前ニ述ベタリ

附言

西班牙及ビ葡萄牙ノ二國ハ舊時探險及ビ商業ヲ以
 テ世界ニ雄視シ當時ハ領地極メテ廣大ナリシモ近
 時ハ全ク衰微シ世界ノ航海權ハ主トシテ英人ノ手
 ニ落ナタリ

一、位置 歐羅巴ノ南部ニ突出セル三大半島ノ中央ノモノナリ
其國ノ位置ハ恰モ朝鮮ニ似タルモノアルコト已述之ヲ朝鮮ノ
部ニ述ベタリ

第十三節 以太利

一、位置

歐羅巴ノ南部ニ突出セル三大半島ノ中央ノモノナリ
其國ノ位置ハ恰モ朝鮮ニ似タルモノアルコト已述之ヲ朝鮮ノ
部ニ述ベタリ

二、境界 北ハ佛蘭西、瑞西及ヒ、埃太利ニ接シ、東ハアドリアヤ海、

南ハ地中海ニ濱ス

三、面積及區劃 面積一万余方里アリ、凡ソ我國ノ七割ニ

當ル行政上モトハ之ヲ十三州ニ分テ、今ハ之ヲ六十九州

ニ分テ地勢上大陸部、半島部及諸島嶼部ノ三部ニ分ツ

一、地勢 地形長靴ニ似タル半島ニシテ其爪先及ヒ脛ノ前ニ大

島ヲ控ニ長靴ニ似タル國ハ以太利トニ世用多クシテ但
 シ後者ハ方向ヲ異ニス以太利半島ノ長靴ハ二ツニ分レ爪先ノ
 半島ハカラブリア半島ト稱シ附以半島ハブリア半島ト稱ス
 國ノ北部ニハアルプス山系半圓形ニ走リテ國境ヲ限成之レ且
 リ支脈連直シテ國ノ中部ヲ貫クアレトイシ山脈是レナリアル
 プス山系ニ屬スル有名ナル高峰此國ノ域外ニアリ以太利ニ
 屬スル峰ニハグラシヤ、バラダニス峰(二万三千二百七十一呎)及
 ビチエーリマン府ノ南西ニアリテポー河ノ水源ヲナセルモン
 ヲ、グイスコ(二万二千五百八十五呎)アリマペナイシ山脈ノ高度ハ
 二千尺乃至七千尺ニシテ最高點ハ其中央部ニ近キモン、コル
 ヴオ(九千八百十呎)ナリ羅馬帝國ノ時代以來山林ヲ濫伐シタル
 ナリ以太利ノ山岳ノ水源涵養ノ利少ク屢洪水ノ患アリ

地勢ノ大體斯ノ如クナルガ故ニ自ラ大陸部、半島部及ビ島嶼部
 ノ三ニ分ル大陸部ノ以太利ハ平坦豐饒ナルコンバルデー平原
 ヨリ成リ(コンバルデー平原ト總稱スレドモ其實ビイモン、ト、ロ
 ンバルデー)及ビヴェチシアノ三地方ヲ包括シ面積通計凡ソ六
 千方里アリ此平原ノ北方ノ山間ニ於テハ湖水頗ル多ク其形ノ
 狹長ナルト深サノ大ナルトヲ特性トス例之バマシヨレ湖ノ
 深サハ二千六百六十六呎ニ達シ其水面ハ海面上六百四十五呎
 ニ過ギザレバ其最深部ハ海面以下二千餘呎ニ及ベリ此事ニ就
 テハ已ニ之ヲ瑞西ノ部ニ述ベタルヲ以テ參照ス可シコンバル
 デー平原ハ北ニハアルプス山系南ニハアツスニオン山脈ヲ繞
 ラシ其東部ニハ數多ノ澤湖相連リテ之ガ境ヲナス其大ナルモ
 ノヲコンマン湖トス



半島部ノ以太利ハ山多キ
 地ニシテアペニン山系
 ノ本支脈殆ド其全部ヲ占
 ム島嶼部ノ以太利ハシ
 ヲサルズニアノ二大島
 及ビ其他附近ノ小島ヲ總
 稱ス何レモ山岳多シ以太
 利ハ頗ル火山ニ富ミ地震
 亦多シ就中キイブルス府
 ノ東ニアルヴェスヴァイ
 スノ大火山(高サ四千百六
 十呎)歴史時代ニ起リタ

ル度々ノ大迸發ヲ以テ著ハル此山ハ紀元七十九年マデハ其火
 山タルヲ知ルモノナカリシガ同年突然噴火シボンペー及ビ
 ルキユラチウムノ二府ヲ全ク埋没シ近世ニ至リテ此二府ノ存
 在ヲ發見シ之ヲ發掘シタルニ遺跡尙儼然トシテ存セリ紀元七
 十九年ノ破裂ニ於テハ有名ナルプライニーハ此近傍ニ於テ羅
 馬艦隊ノ指揮ヲナシ居タリシガ此現象ヲ觀察セントシテ破裂
 地ニ接近セシヲ以テ遂ニ熔岩ヨリ迸出スル瓦斯ノ爲メニ窒息
 シテ死去シタリ然レドモ此破裂ニ於テ災害ノ大ナリシハ熔岩
 流ノ爲メニ起リシニ非ズシテ灰雨及ビ泥流ノ爲メニ埋没セラ
 レタルニヨル此大火山ハ爾後ノ破裂ニヨリ其中ニ新火山ヲ生
 シ歐羅巴ノ火山學ハ此山ノ研究ニヨリテ進歩シ復成火山ノ適
 例トシテ常ニ人ノ説ク所トナレリ此山ノ外輪山(ソシマ)火口原

(アトリオ)ハ歴然トシテ見ル可ク火山學上此等ノ原語ハ皆此山ノ部分ノ名ニ由來セリ近時有名ナルバルミエリ教授ハ此山ノ上ニ觀測所ヲ置テ研究セリ而シテ馬車鐵道ノ設アルヲ以テ半腹ニ至ルニ困難ヲ感ゼザルニ至レリ

チイプルス灣ノ西ニ燒野(カンビ、フレグレイ)ト稱スル所アリテ火山現象頗ル著名ナリ新山(モント、メオヴオ)ハ高サ四百四十呎周圍一哩半圓錐形ヲナス西曆千五百三十八年ニ於テ四十八時間ノ中ニ生成セシト云フ其他硫質孔及ビ炭酸孔等ノ噴氣孔頗ル多シ又土地昇降ノ證トシテ地文學上最モ著名ナルセラピス殿堂ノ柱ハ此區域内ニアリ

長靴ノ爪先ニ當レルシリ島ノ東邊ニ聳ユルエトナ山モ亦有名ナル活火山ナリシリ島ノ北ニ於ケルリバリ諸島モ

亦有名ナル火山ヲ有ス就中ストロンボリノストロンボリ火山ノ如キハ每十五分時ニ一回規則正シク破裂ス

エトナ山ノ高サハ一万〇八百四十呎ニ達ス其傾斜ハ非常ニ緩ニシテ唯其頂上ニ近キ所ノミ急ナリ然レドモ西部ニハ深キ圓狀ノ谷アリテ其絕壁ハ直立三千呎ニ達スヴァルヂ、ボーヴノ名アリ之ニ就テ觀察スレバエトナノ成層火山タルコト及ビ數多ノ寄生火山ヲ有スルコト判然トシテ疑フ可ラズ此山ニハ九千六百五十呎ノ高處ニ觀測所アリテ歐羅巴ニ於テモンブランニ於ケルモノヲ除クノ外最モ高キ處ニアリ

沿岸 東北部ハ河流ノ土砂ヲ流スニヨリテ低平ナルモ南部及ビ西部ハ絕壁多シ蓋シナレニア海及ビアドリアナツク海ハ地盤ノ陷落ニナリテ以太利國ノ沿岸ハ其斷層縁ニ當ルモノナレ

隨テ此點ニ就テ火山ノ迸發多ク又海岸絶壁多ク海盤深ク而
 シテ港モ亦深大ナリ
 今海岸ノ屈曲ヲ見ルニ西方ナレニア海ニ屬スル區域ノ北端ヨ
 リ始ムレバ先ヅシエノアノ大灣アリテ全名ノ府其灣ニ位シ南
 方ニハ佛領ニ屬スル名高キコルシカ島ヲ控フコルシカ、サルゲ
 ニア兩島間ノ海峽ヲボニフアシオ海峽ト云フ地質學上ノ時代
 ニ於テハ此海峽ハ地峽ナリキコルシカ島ト以太利半島トノ間
 ハ比較的ニ淺ク北方佛蘭西トノ間ハ頗ル深シ蓋シ政治區劃上
 ナ除クノ外コルシカハ以太利ノ島ナリ二島共ニ良港ニ乏シサ
 ルゲニアノ沿岸ハ珊瑚ノ產出ニ富ミ且ツ島内礦物多シ原人ノ
 遺跡ハコルシカニハ之ヲ發見セズト雖モサルゲニアニハ多シ
 二島ノ植物ハ歐洲ト北部亞弗利加トノ兩種ヲ混ユサルゲニア

島ノ北東岸ニカブシラノ小島アリ有名ナルガリバルデーノ生
 地ニシテ以太利ノ王ハ此島ヲ全家ニ與ヘタリコルシカ島ノ東
 方ニ於テ以太利トノ間ニハ以太利ニ屬スルエルバ島アリ亦那
 波崙ノ故事ヲ以テ聞ユ之ヨリ以南ナレニア海一帶ノ海岸ハ大
 灣ヲ缺クト雖モ曲江小灣頗ル多ク其中部ニネイブルスノ良港
 アリ長靴ノ爪先ニハシシリ島横ハリテ其海峽ヲメツシナ海
 峽ト云フ
 シシリ島ハ地味豐饒ニシテ最モ農産ニ富ミ穀物及ビ果實ノ
 産額夥シ又硫黃ノ産ヲ以テ世界ニ名アリシシリ島ハ其北西
 ノサルゲニア島ト相待テナレニアン海ヲ擁ス二島共ニ山多ク
 小屈曲少カラズ就中シシリ島ノバレルモハ良港ナリシシリ
 島ノ北ニハリバリー、ストロンボリ等ノ小島アリ多クハ火山

質ナリシシリ島ノ東岸及び以太利半島ノ南岸ハアイオニア
ン海ノ沿岸ニシテ長靴ノ附ニ當レリ其間一大灣ヲナス之ヲタ
ラント灣ト云フバルカン半島トノ間ノ海峽ヲオトラント海峽
ト云フ其幅凡ソ二十里ニ近シ

アドリアナツク海ノ沿岸ハ頗ル屈曲ニ乏シク北部ハ卑濕ニシ
テ澤湖多シ然レドモ此沿岸ニハブリンヂシー、アンユナ、ヴェニ
ス等ノ良港少カラズアドリアナツク海ノ北部ヲヴェニス灣ト
云フ

二、水誌 地勢狹長ナルヲ以テ河流ノ大ナルモノナシポー及ビ
ダイバーノ二流稍大ナリトスポー河ハ源ヲ西境ナルアルプス
山系ノ一部海岸アルプスニ發シ北部ロンバーデー平原ヲ流ル
、諸水ヲ合セヴェニス灣ノ西南隅ニテ數多ノ河口ニ分レ三角

洲ヲナシテ海ニ注グ長サ百五十里アリ運河ニヨリテ其北ニア
ルアダイジゴ河ト連接スポー河ト同シク急流ナルヲ以テ舟運
ノ便多カラズダイバー河ハ西南一部ノ水ヲ合セ羅馬府ヲ過ギ
海ニ入ル長サ百十里アリ五十噸ノ小舟ハ下流四十里ノ間ヲ航
通スベシアルノー河ハダイバー河ニ次デ中部以太利ノ有名ナ
ル河ニシテ長サ六十四里ダイバー河ト全シク屢洪水ノ憂アリ
ヴェニス以南ニハ澤湖少カラズ此邊ノ地ハモト海底ナリシモ
ポー河其他ノ河流土砂ヲ堆積スルニヨリ漸次ニ陸地ニ變成シ
タルモノニシテ卑濕ニシテ衛生ニ適セズ遠ク地質時代ニ遡テ
考フルトキハ地質上最近ノ時代ニ於テハロンバルデー平原ハ
悉ク海底ニシテマジョーレヲ始メ數多ノ湖水ハ峽灣ヲナセシ
モノナルガ爾後此峽灣ハ氷河ノ運搬シタル推石ニヨリテ閉塞

セラレテ湖水トナリタルナリゲイキー氏ノ計算ニヨレバボ
 河ノ灌域ハ七百二十九年毎ニ一尺削リ去ラル、割合ナリ而シ
 テ此分量ノ泥土ハ殆ンド皆河口ニ堆積スルナリ且中古以來山
 岳ノ森林ヲ濫伐シタルニヨリ益土砂堆積ノ害甚シク之ニヨリ
 テ西曆紀元千二百年及ビ千六百年ノ間ニ於テハ一年ニ六十呎
 宛三角洲増加セシモノナルガ千六百年ヨリ千八百年ニ至ルマ
 デノ間ニ於テハ一年ニ此三倍宛三角洲ノ生長ヲ致セリ羅馬國
 ノ時代以來三角洲ノ増大シタルコトハアドリア府ノ位置ニヨ
 リテ之ヲ知ル可シ此都府ハモト海岸ニアリテポー河ノ口ニ位
 セシガ今ハ八里内地ニアリ又此區域中地盤局部的沈降ノ證ア
 ルモノアリヴェニス府ノ立テル島嶼ハ十六世紀以來三尺沈降
 セルガ如キ其一例ナリ

三、氣候 伊太利ハ北緯三十八度ヨリ四十六度ノ間ニアルヲ以
 テ各種ノ氣候ヲ有セリ大陸部ノ以太利ハ大陸的氣候ヲ有シ冬
 季ハアルプス山系ヨリ吹キ下ス風殊ニ烈シ半島部ノ以太利ハ
 概シテ乾燥温暖ニシテ氣候劇變ナシ歐羅巴諸國ノ人以太利ノ
 氣候ヲ愛スルハ此ニアリ島嶼部ノ以太利ハ殆ンド半熱帶ノ氣
 候ヲ有シ唯海風ニヨリテ暑熱ヲ和グノミ
 以太利ノ雨量ハ第八章中地中海沿岸雨量ノ特性ニ就テ舉ゲタ
 ルモノニ全シ又シロツコ及ビミストラールト稱スル特異ノ風
 ニ就テモ總論ヲ参照ス可シ
 以太利ニハマラリヤ性熱病夏季ニ流行スルコトアリ之レガ爲
 メニ此國ノ氣候ハ大ニ其聲價ヲ落セリ近時政府ハ特ニ之ニ就
 テ調査シタル報告ヲ公ニシタリ之ニヨレバ以太利六十九州ノ

中「マ」ラリヤ「シ」ナキ地ハ六州アルノミ（シエノア、フロレンスハ此中ナリ）殘餘ノ六十三州ノ中十三州ニ於テハ病勢猖獗ナラズ二十九州ニ於テハ一層劇烈ナリ其他ノ二十一州ニ於テハ最モ悪性ニシテ二十四時間内ニ危篤トナルニ至ル此最モ悪性ノモノハ北部以太利ニ於テハヴエニスノ澤湖南部以太利ニ於テハアプリア、カラプリア及ビ南部シシリイ是レナリシシリト島ニ於テハ鐵道係員ノ三分ノ二ハ平均一年間ニ十一日此病ニ罹ルト云フ此ノ如ク以太利ニ熱病多キハ其地面沼澤ノ性質ヲ帶ブルニヨルト云フ故ニ政府ハ河床ノ修築、排水法ノ整頓ノ外濠州ヨリユーカーリ樹ヲ移植シ此禍ヲ除クノ計畫ニ汲々タリ

三、人文地理

一、人民

人口ハ明治二十八年末ノ調ニヨレバ三千一百貳十九万〇四百九十九人ナリ歐羅巴ニ於テモ人口密度ノ大ナル國ニ屬ス人民ノ四分ノ一ハ都府ニ住ス但シ南部及ビ島嶼ニ於テ此現象特ニ著シ北部ニ於テハ村落ニモ人口一様ニ配布アリテ中心トナルベキ市邑多カラズ在留外國人ノ數ハ殆ンド六万ニ垂ントシ澳瑞西、佛人最モ多シ（明治十四年調明治二十九年末ニ於テ本邦人ノ以太利ニ在留セルモノ十五人ニシテ本邦ニ在留セル以太利人ハ四十六人アリ）此國人ハモト移住ヲ好マザルノ評ヲ受ケタル所ナリシガ近來非常ニ増加シ明治二十四年ノ調ニヨルモ當時海外在留ノ以太利人ハ二百万人ニ達セリ又明治二十八年ニ於テ外國ニ移住セルモノ三十万六千餘人ニ及ブ其多クハ歐羅巴ノ他ノ國及ビ

ラジルニ移住ス然レドモ以太利人ノ外國ニ移住スルモノハ永
 久ニ其地ニ住スルニ非ズシテ外國ニテ得タル財ヲ携ヘテ本國
 ニ歸來スルヲ常トス即チ出稼ニシテ移住スルニ非ズ其出入ノ
 港ハ殆ンド全クジエノアナリ
 今人口五万以上ノ都府ノ人口ヲ舉グレバ左ノ如シ(明治二十九
 年末調)

チープリス	五二九、四〇〇
ローマ	四七四、〇〇〇
ミラン	四五六、七〇〇
ナユーリン	三四八、〇〇〇
バンルモ	二八三、七〇〇
ジエノア	二二五、〇〇〇

フロレンス	二〇七、一〇〇
ヴェニス	一五三、八〇〇
ボロナ	一五一、二〇〇
メツシナ	一五〇、八〇〇
カタニア	一二七、一〇〇
レグホルン	一〇四、三〇〇
フェツララ	八八、〇〇〇
パツア	八一、三〇〇
ルツカ	七九、三〇〇
アレツサンツリア	七九、三〇〇
バリ	七六、七〇〇
ヴェロナ	七二、七〇〇

ラヴェンナ	六八、七〇〇
モデナ	六七、六〇〇
ブレツシヤ	六七、五〇〇
ピサ	六四、七〇〇
ベルジヤ	五八、九〇〇
レツジオ、チル、エミリア	五八、四〇〇
アンコナ	五七、四〇〇
バルマ	五二、七〇〇

即チ都會人口二十万以上七十万以上二十万未満五万以上十
 万未満十四アリ其他人口二万五千以上五万未満ノモノ三十
 人種 ハ所謂羅馬種族ノ正當ナル代表ニシテ他人種ハ至テ少

人民ハ殆ンド全ク基督舊教ヲ奉ズ羅馬府ハ羅馬法王ノ座ナリ
 現今ノ王法ヲレオン十三世ト云フ法王ハ舊時ノ如キ大勢力ヲ
 有セズト雖モ尙羅馬舊教ノ教長トシテ之ヲ總轄ス初等教育ハ
 未ダ普及セズ(徴兵壯丁中讀書又ハ習字ヲ能クセザルモノ明治
 二十七年ニ於テ百人中三八、九アリ)政府大ニ注意セルヲ以テ遠
 カラズシテ面目ヲ一新スベシ大學ハ二十一ノ多キニ達シ(其中
 十七ハ國立ナリ)教師ノ數九百七十一人學生ノ數二万二千四百
 二十人ニ達シボロトナシエノア、ノーブルス、パツア、パレルモ、バ
 ヴィア、ピサ、羅馬、ナユーリンノ大學ハ學生ノ數何レモ千人乃至
 五千人ニ位ス其他ノ大學ハ千人以上ナリ左表ノ如シ但シ千人
 百九十五年ヨリ全九十六年ニ至ル年度調

国立大學校	創立年(西曆)	教師ノ數	學生ノ數
ボロナ	一、二〇〇	六五	一、四六四
カグリアリ	一六二六	三三	二三八
カタニア	一四三四	四八	九一二
シエノア	一二四三	六三	一、一〇三
マセラタ	一二九〇	一一	三一三
メツシナ	一五四九	五一	六一五
モテナ	一六七八	四一	四三七
子イプルス	一二二四	八一	五、〇九六
パツア	一二二三	六九	一、六一一
パレルモ	一八〇五	六一	一、五七九
バルマ	一五一二	四二	四八二

私立大學校	創立年(西曆)	教師ノ數	學生ノ數
バヴァイア	一三〇〇	五六	一、四四六
ピサ	一三三八	六四	一、〇七三
羅馬	一三〇三	八三	二、三九二
サツサリ	一六七七	二四	一六二
シエナ	一三〇〇	三三	二、三三三
ナユーリン	一四〇四	六七	二、六四四
カメリノ	一七二七	一九	二、三七七
フェツアラ	一三九一	二三	八八
ペルシア	一三七六	二三	三〇二
ウルピノ	一五六四	一四	九三
合計		九七一	二、二、四二〇

國人ハ古ヨリ詩歌音楽ヲ好ミ繪畫彫刻ノ術ニ長ジタリシカバ
 從テ歐羅巴ノ美術國トシテ其名今尙高ク西洋各國ノ技術家ニ
 シテ此國ヲ崇拜シ此國ニ心酔セザルハナシ
 以太利ハ氣候ノ溫和火山ノ饒多風光ノ明媚美術ノ卓絶蠶業
 ノ盛大ニ於テ本邦ニ相似タリ而シテ古代ニ盛大ニ近世ニ又
 勃興シテ歐羅巴六大強國ノ中ニ教ヘラレ特ニ俄ニ強大ナル
 海軍世界第五位ヲ有スルニ至リタル如キ點ニ於テモ亦我國
 勢ト相似タリ國人多ク本國ヲ愛シテ永久ニ外國ニ移住スル
 ナ好マザルハ亦我國人ト相同シ
 以太利人ハ富ノ程度ニ於テハ英佛獨等ノ諸強國ニ遙ニ劣リ
 其人民ハ一般ニ貧シ又以太利ノ職工ハ能ク勞働ニ堪ヘ他國
 ニ於テモ好ンデ之ヲ使役スルコトアリ

三、政治 立憲王國ニシテ議院ハ上下兩院ヨリナル常備兵二十
 四萬戰時ハ百万ニ垂ントス海軍ハ非常ニ強盛ニシテ世界第五
 位ニ居リ一等戰艦十隻ヲ有シ水雷艇二百七十二隻巡洋艦等
 ナ合セ總計三百十四隻アリ
 以太利ノ國債ハ非常ノ巨額ニシテ明治二十八年ニ於テハ百二
 十三億六千九百萬リラニ「リラ」ハ我三十八錢七厘ニ達シ人口一
 人ニ付殆ンド百五十圓ニ當ル
 現今ノ國王ヲウンベルト一世トス(西曆千八百四十四年三月十
 四日生)
 本邦條約國ノ一ニシテ首府羅馬府ニ本邦公使館アリ又ヴェニ
 ス、チーブルス、パレルモ、シエノア、ミランニハ本邦ノ名譽領事駐
 在ス

四、産業 植物界ノ物産ニ富ミ小麥、玉蜀黍、葡萄、橄欖、桑樹、諸種ノ菓樹等最モ多シ、礦物界ノ物産ニハ極メテ石炭ニ乏シク鐵ハエ
 ルバ島其他ニアレドモ之ヲ英獨等ノ國ニ比スレバ實ニ微々ダ
 ルモノナリ硫黃及ビ大理石最モ名アリ大理石ハフエツラノ
 近傍ヨリ産シ硫黃ハ主トシテシリ島ヨリ産ス其他亞鉛及
 ビ礬砂ヲ産ス動物界ノ産出ニハ蠶糸アリ
 人民ハ大抵農ヲ業トシ穀物、葡萄酒及ビ橄欖油ハ主ナル物産ナ
 リ養蠶ハ北部ニ盛ニシテ絹ハ以太利國産ノ第一ナリ工業ハ未
 ダ盛大ナリト云フヲ得ズ工業ニ從事スルモノハ農業ノ二分ノ
 一ナリ牧畜ノ業ハ北部ニ盛ニシテ水産ハ珊瑚ヲ以テ名アリ
 以太利國ハ商業上ノ位置ニ於テ頗ル良港ナリ海ニ面スル點ヨ
 リ云ヘバ以太利ハ地中海ニ於テ最良ノ地位ヲ占メ又其海岸ニ

富メルト良港及ビ大ナル島嶼ヲ有スルトハ益々其地位ヲシテ
 善良ナラシム又其陸地ニ接スル點ヨリ云ヘバ歐洲ニ於テ商工
 業最モ盛ナル諸國ト相接シ又三大隧道ノアルプス山系ヲ通ズ
 ルヲ以テ佛蘭西、獨逸及ビ瑞西ト直接ニ貿易スルコトヲ得ベシ
 外國貿易モ明治二十八年ニ於テハ貿易額二十二億リラ一
 ハ凡ソ我三十八錢七厘ニ達シシエノア、レグホルン、チイプル
 ヲツシナ、バレルモ、ヴェニスノ諸港ハ其主要ナル中心點ナリ就
 中シエノアヲ第一トス其取引先ハ瑞西ヲ第一トシ佛、獨、澳、英之
 ニ次グ
 本邦トノ貿易額ハ明治三十年ニ於テハ三百十九萬圓ナリ此中
 本邦ヨリ以太利ニ輸出セル額二百九十八萬圓ニシテ蠶絲ヲ主
 ナルモノトス

四交通 前ニ述ベタル如ク交通ハ海運至便ノ地ニアリテ前記ノ諸港ハ世界交通上主要ナル線路ニ當レリ又鐵道ハ八千三百十七哩(明治二十四年一月一日調)ニ達シ三箇ノ隧道ニヨリテアルプス山系ヲ横斷シテ隣國ニ通ズ其一ハ澳大利ノインスブルツクト以太利ノヴェロナトヲ通ズルモノニシテ數多ノ小隧道アリ(其最モ長キモノ半哩強アリ此峠ヲブレンホル峠ト云フコレハ澳大利ノ區域ニ屬ス)他ノ二ハ正當ニ大隧道ト稱スベキモノナリ其一セントゴードノ大隧道ハ已ニ之ヲ瑞西ノ部ニ述ベタリ其三ハモンセニノ大隧道ニシテ長サ七哩半十三年ノ年數三千万圓ノ費ヲ要セシモノナリ近來海底隧道ニヨリテシシリ島ヲ本陸ト接續セシムルノ計畫アリ(メツシチ海峽ノ幅最モ狹キ所凡ソ一里アリ)電信線路ノ長サ一万里線條ノ長サ

四万里ニ達ス(明治二十八年六月三十日調)

四地方誌

行政上及ビ地勢上ノ區劃ハ已ニ之ヲ前ニ述ベタリ今主要ナル都府ニ就テ略述ス可シ

ナレニアン海ニ濱スル以太利ノ都府ニハ首府羅馬以北ニシエノア及ビレングホルンアリ以南ニホーブルス及ビパレルモアリアドリアナツク海ニ濱スル都府ニヴェニス、ブリンゲン、アリア北部ノ平原ニナユトリン及ビミランアリ大陸部ト半島部トト接合部ニ於テアツペニーン山脈ノ北ニボロナアリ南ニフロレンスアリ今羅馬ヨリ始メテ之ヲ記スベシ

羅馬 伊太利王國ノ首府羅馬ハ人口凡ソ四十七万四千(明治廿九年末日調)以下之ニ同シタイパー河畔ニ跨リ河口ヲ距ルヲト

六里佛京パリヨリ三十五時間ニシテ達スルヲ得ベシ嘗テ羅馬大帝國ノ首府タリシ所ニテ又羅馬法王ノ座タリ(現今モ法王住居スンドモ昔ノ權力ナシ)而シテ世界美術ノ淵藪トシテ現今第一位ヲ占ムセントポールノ大寺及ピヴァナカンノ大宮殿フオーラム、パンセオン等宏大ナル建築物少カラズ又大學ノ設ケアリ本邦公使館アリ

ジエノア(ジエノヴァ) ジエノア灣頭ニ位ス佛京パリヨリ距離コト鐵路南東八百〇一哩マルセイユノ北東鐵路百七十一哩人口凡ソ二十二万五千貿易繁盛ナリ又大學ノ設ケアリ本府ハコロンプスノ生地ヲ以テ名アリジエノアノ南東鐵路五十六哩ノ處ニスベシアアリ以太利國海軍根據地ノ中最モ重要ナルモノニシテ有名ナル造船所アリ本邦名譽領事館ノ設ケアリ

レングホルン ハジエノアノ南東ニ位シ(フロレンスノ西六十二哩)以太利國第三ノ港ナリ人口凡ソ十万四千レングホルンノ北東十三哩ニピサアリ斜塔ヲ以テ著ハル又大學ノ設ケアリピサハ昔時盛大ナリシ處ナリシガ現今ハ其繁榮ヲレングホルンニ奪ハレタリ

チイプルス ハ羅馬ノ南東鐵路百六十一哩ノ處ニアリ西ヨリスキア島ヲ控ヘ東ハヴェスヴィアスノ大火山ニ對シチイプルス灣頭ニ位シ風光明媚氣候温和ナリ以太利ノ諺ニチイブルスヲ見テ死ネベシト云フコトアルヲ以テモ本府ノ如何ナルカヲ察ス可シ人口凡ソ五十二万九千以太利國第一ノ大都ニシテ大學ノ設ケアリ近傍ノボジペイヨリ發掘シタル昔時ノ遺跡アリテ亦一奇觀ナリ



グエニスノ溜息橋

パレルモ シシリ島ノ北西隅ニ近ク位ス人口凡ソ二十八万
 三千大學ノ設ケアリ本邦名譽領事館ノ設ケアリメツシバ同
 島ノ北東隅ニ位シパレルモノ東鐵路百十哩ノ處ニアリメツシ
 ナ海峽ヲ隔テ、以太利半島長靴ノ爪先ニ對ス人口凡ソ十五万
 アリ二府共大學ノ設ケアリ
 カタニア ハシシリ島ノ東岸エトナ山麓ニ位シ人口凡ソ十
 二万七千大學ノ設ケアリメツシナチ距ルユト南々西鐵路五十
 九哩ナリカタニアノ南々東鐵路五十四哩ノ處ニシラキユース
 アリ古ハ以太利第一ノ都會ニシテ歴史上有名ナリ
 ヲエニス(グエチジネ) ヲエニス灣頭ニアル都府ニシテ人口凡
 ソ十五万三千ミランノ東鐵路百六十五哩ノ處ニアリ市街ハ一
 大澤湖中ニ位シ百十八ノ島嶼ニ跨リ長橋ヲ以テ大陸ニ連ル此

澤湖ハ一條ノ砂嘴ヲ以テ外海ト境ヲ分テ所々ニ通路アリ運河
 ナ以テ街路ニ代ヘ全市ハ恰モ水上ニ浮ヘル如キ觀アリ昔時ハ
 貿易商業ノ一大中心トシテ名高カリシガ其後非常ニ衰頽シ近
 時スエズ運河開通ニヨリテ又頗ル繁盛ヲ來スニ至レリ本邦名
 譽領事館ノ設ケアリ

パヅア ヴェニスノ西鐵路二十三哩ニ位ス都城ノ大廣間ノ天
 井長サ二百六十七呎半幅八十九呎高サ七十八呎ニテ歐羅巴中
 ケンブリッヅヂノキングスナヤヘルヲ除クノ外斯ノ如キ大ナル
 モノナシ此府ノ大學ハ昔時ハ極メテ名アリ又此大學附屬ノ植
 物園ハ歐羅巴中最古ノモノト中ニ屬ス

アンコナ ヴェニス及ビプリンヂシーノ間ニアル要港ニシテ
 堅固ナル砲臺アリ

プリンヂシーハ以太利國南東隅ニ近キ一要港ナリ歐羅巴ヨ
 リ印度ニ至ル要路ニ當リ郵便ハロンドンヨリ凡ソ三日内外ニ
 シテ此地ニ達シ之ヨリ船ニ搭載スルヲ以テ最モ速カナリトス

又亞弗利加ノアレキサンドリアヘ三日毎ニ定期ノ航海アリ斯
 ノ如ク歐洲ヨリ印度及ビ亞弗利加ニ至ル必須ノ港ニシテ現今
 世界ノ交通上頗ル有名ナリ

ミラン(ミラノ) ハセントゴーストノ大隧道ヲ通ズル鐵道ニ
 ヨリ歐羅巴中部ト以太利トノ貿易繁盛ノ都府ニシテロンバル
 デーノ平原中ニ位シ人口凡ソ四十五万六千ヴェニスノ西鐵
 路百五十五哩ノ處ニアリ以太利ノパリーナト稱アルヲ以
 テ此府ノ景況ヲ察スルニ足ルベシ有名ナル音樂學校アリ本邦
 名譽領事館ノ設ケアリ

ナユリリン(トリノ)ハモンセニ一ノ大隧道ヲ通ズル鐵道ニヨ
 リ(又アルプス山道ノ相會スル點ニ當リ)歐州西部ト以太利ト
 貿易繁盛ナル所ニシテシエノアノ北西鐵路八十哩ノ處ニアリ
 人口凡ソ三十四万大學ノ設ケアリ
 ボロナ(ボロニヤ)ハミランノ南東鐵路百三十五哩ノ處ニアリ
 人口凡ソ十五万一千此府ノ大學ハ歐羅巴中最古ノモノニシテ
 創立已ニ八百年以上ヲ經タリ嘗テ「ガルヴァ」ニ電氣ヲ發明シタ
 ルヲ以テ有名ナリシカドモ現今ハ校勢振ハズ
 フロレンス(フィレンゼ)ハ羅馬ノ北西アルノ一河ニ跨ル鐵路
 百九十四哩ノ處ニアリ人口凡ソ二十万七千美術ノ淵藪トシテ
 名ヲ知ラレ其名畫ノ多キコトハ歐洲中第一タリ其他建築彫刻
 等ノ術ニ於テモ新舊ノ絶品頗ル多シ其他歷史上ノ遺跡ニ富ミ

加フルニ市街及ヒ近郊清雅ナルヲ以テ外國人ノ來往スルモノ
 多シダシテハ此地ノ人ナリ又亞米利加ノ一部ヲ發見シタルア
 メリコ、ヴェスビユ、シーモ此ニ生ル
 以太利ノ殖民地 以太利ノ領地ハ比較的ニ少ク東部亞弗利
 加ノソマリ、ランドノ一部面積凡ソ三万二千方里及ヒ紅海
 沿岸(アビシニアノ一部)ニテバベルマシテア海峽ノ入口ノ北
 長サ凡ソ二百五十里ノ間ハ以太利ノ屬地ナリ
 附サシマリアノ
 アドリアナツク海ノ岸ニ於テ以太利ノ面積ノ中ニ包括セヨレ
 テサシマリアノ共和國アリ歐羅巴中最古ノ一獨立國ナリ其面
 積五方里餘ニシテ人口ハ明治二十九年ノ調ニヨレバ八千五百
 人ナリ其歳入ハ二十二万七千「リラ」ニシテ歳出ハ二十二万六千

「リ」ナリ公債更ニナシ首府ヲサンマウソト云フ人口千五百ア
 リ
 マルタ
 マルタハシシリト島ト亞弗利加トノ間ニアル一島ニシテシリ
 リーナ距ルコト二十四里英吉利ノ領地ナリ良港ヲ有シテ英國
 地中海艦隊ノ根據地ナリ長サ六里面積十六方里近傍ノ小島ヨ
 ツ(面積三方里餘之ニ屬ス人口凡ソ十七万六千(明治二十九年調)
 守備兵二千百餘人アリ教育ハ盛大ニシテ中學校二、高等學校一、
 大學校一アリ鐵道ノ長サ七哩半アリ首府ヲヴァレツタ云
 シロツコノ吹夕時ノ外氣候溫和ナリ住民ハ大抵以太利語ヲ用
 ユ

第十四節 バルカン半島

一 汎論

バルカン半島ハ歐洲ノ南部ニ突出スル三半島中最東ニアルモ
 ノナリアイベリア及ビ以太利兩半島ニ於ケルト異リテ北方ノ
 境界ヲナセル大山脈ナシ三面海ヲ繞ラシ北方ハタイニユーフ河
 ノ本流ノ一部全河ノ支流ナルセイヴ及ビブルートノ二河及ビ
 カルパシアン山脈ノ一部ヲ以テ界ヲ限リ南方ニ至ルニ從ヒ益
 半島的性質ヲ顯ハシ終ニ其西南ニ於テ無數ノ島嶼ヲ現出ス
 前ニ述ベタル如ク此半島ハ亞細亞ノ印度支那半島ニ比スベ
 キモノナリ印度支那半島モ南方ニ至ルニ從ヒ益半島的性質
 ナ現ハレ遂ニ無數ノ島嶼トナル
 或ハタイニユーフノ下流及ビセイヴ河ヲ以テバルカン半島ノ